

2 年 4 月 30 日

平成 31 年度政務活動費に係る収支報告書

青森県議会議長 森内 之保留 殿

青森県議会議員 阿部 広悦



1 収入

(政務活動費交付額) 3,720,000 円

2 支出

経 費	金額(円)	主 な 内 容
調 査 研 究 費	2,431,269	県内調査、教育行政に関する意見交換、道路整備に関する意見交換ほか、事務委託料
研 修 費	184,910	令和元年度自治振興セミナー参加、全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ！国民大集会に参加ほか
広 聴 広 報 費	0	
要請陳情等活動費	2,000	地域経済の活性化・産業の振興について要望
会 議 費	218,615	県等主催の大会・式典出席
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	152,316	新聞購読料、書籍購入費
事 務 所 費	360,000	事務所賃借料
事 務 費	0	
人 件 費	360,000	調査整理アルバイト賃金
合 計	3,709,110	

3 差 引

(収入額－支出額) 10,890 円

平成 31 年度 事務所状況報告書

議員名 阿部 広悦

1 所在地等

- 所在地 青森県南津軽郡藤崎町大字藤崎字若松23-1
- 電話番号 0172-75-4878
- 延べ床面積 148.74 m²

2 事務所の設置形態

- 自宅等に設置
 - 自己所有物
- 上記以外
 - 賃借物件
 - 賃貸借契約先: 株式会社 藤崎ガス
 - 所有者
 - 第三者
 - 関連会社
 - 生計は同一である
 - 生計は別である
 - 親族

3 他用途との兼用の有無

- 有
 - 後援会事務所
 - 政党事務所
 - 自宅等
 - その他 []
- 無
 - 政務活動専用

使用実態による場合

- 使用面積割
 - 事務所使用面積 m²のうち、政務活動の使用面積 m²
- 使用時間割
 - 事務所使用時間 のうち、政務活動の使用時間
- その他 []

使用実態によることが著しく困難な場合

- 按分率 1/2

※別に後援会や政党の事務所がある場合は、参考までにその名称と所在地を記入願います。

・後援会	名称	
	所在地	
・政党	名称	自由民主党青森県南津軽郡第2支部
	所在地	南津軽郡藤崎町大字藤崎字下道9-2

4 事務所費の支出状況等

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月
<input checked="" type="checkbox"/> 事務所賃借料	50,000 円	1/2	25,000 円

項目	支払額/月	按分率	按分による政務活動費充当額/月	台数
<input checked="" type="checkbox"/> 駐車場賃借料	10,000 円	1/2	5,000 円	2 台

項目	按分率	備考	項目	按分率	備考
光熱水費			その他		
<input type="checkbox"/> 電気代			<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> ガス代			<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> 水道代			<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/> 灯油代			<input type="checkbox"/>		

※光熱水費等について、上記3と異なる按分率を用いる場合は、備考欄にその理由を記入すること。

支出証明書

NO. 1

経費		調査研究費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容	備考
3	31.4.8	2,000		ガソリン代	果樹園地生育・病害調査 31.4.8 藤崎町藤崎、弘前市百沢	自宅～藤崎地区～弘前市～自宅 80km × 25円
4	31.4.9	3,000		ガソリン代	果樹園地生育・病害調査 31.4.9 青森市浪岡、黒石市浅瀬石、平川市広船	自宅～青森市～黒石市～平川市～自宅 120km × 25円
5	31.4.11	1,500		ガソリン代	果樹園地生育・病害調査 31.4.11 藤崎町林崎、板柳町樹落林、鶴田町廻堰	自宅～藤崎地区～板柳町～鶴田町～自宅 60km × 25円
9	31.4.18	2,500		ガソリン代	果樹園地生育・病害調査 31.4.18 弘前市百沢、下湯口、石川	自宅～弘前市～自宅 100km × 25円
22	1.5.1	2,500		ガソリン代	果樹園地生育・病害調査 1.5.1 青森市浪岡、黒石市花巻	自宅～青森市～黒石市～自宅 100km × 25円
23	1.5.2	3,000		ガソリン代	果樹園地生育・病害調査 1.5.2 平川市唐竹、弘前市大和沢	自宅～平川市～弘前市～自宅 120km × 25円
26	1.5.11	5,750		ガソリン代	道路整備状況調査 1.5.11 六戸町大落瀬、東北町大浦、七戸町附田向	自宅～六戸町～東北町～七戸町～自宅 230km × 25円
32	1.5.16	2,000		ガソリン代	県議会議員と県政に関する意見交換 1.5.16 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
49	1.6.3	2,000		ガソリン代	県議会議員と地方自治に関する意見交換 1.6.3 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
56	1.6.22	2,000		ガソリン代	県議会議員と地域問題に関する意見交換 1.6.22 青森市間屋町	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
67	1.7.4	2,000		ガソリン代	県議会議務局と政務活動費について打合せ 1.7.4 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
70	1.7.16	500		ガソリン代	土木行政に関する意見交換 1.7.16 弘前市蔵主町	自宅～弘前市～自宅 20km × 25円
78	1.7.31	2,000		ガソリン代	洋上風力に関する意見交換 1.7.31 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
92	1.8.6	2,000		ガソリン代	県議会議員と地域活性に関する意見交換 1.8.6 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
93	1.8.10	1,000		ガソリン代	教育行政に関する意見交換 1.8.10 五所川原市幾世森	自宅～五所川原市～自宅 40km × 25円
97	1.8.25	2,000		ガソリン代	健康危機管理に関する意見交換 1.8.25 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
111	1.9.2	2,000		ガソリン代	水稻・果樹の作付状況に関する意見交換 1.9.2 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
113	1.9.6	2,000		ガソリン代	県農政に関する意見交換 1.9.6 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
121	1.9.24	500		ガソリン代	地方自治に関する意見交換 1.9.24 田舎館村田舎館	自宅～田舎館村～自宅 20km × 25円
130	1.10.14	2,000		ガソリン代	地方自治に関する意見交換 1.10.14 青森市安方	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
計		42,250				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



支出証明書

NO. 2

経費		調査研究費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、用途及び内容	備考
132	1. 10. 17	500		ガソリン代	道路行政に関する意見交換 1. 10. 17 弘前市蔵主町	自宅～弘前市～自宅 20km×25円
133	1. 10. 19	2,500		ガソリン代	果樹園地生育調査 1. 10. 19 弘前市十腰内、鵜ヶ沢町舞戸町	自宅～弘前市～鵜ヶ沢町～自宅 100km×25円
135	1. 10. 22	500		ガソリン代	地方自治に関する意見交換 1. 10. 22 田舎館村田舎館	自宅～田舎館村～自宅 20km×25円
137	1. 10. 26	2,500		ガソリン代	果樹園地生育調査 1. 10. 26 黒石市浅瀬石、平川市唐竹	自宅～黒石市～平川市～自宅 100km×25円
145	1. 11. 1	575		ガソリン代	アメリカの再開発並びに米軍施設の青森県内における安全対策調査 1. 11. 1～8 アメリカ	自宅～青森市 23km×25円
147	1. 11. 8	575		ガソリン代	アメリカの再開発並びに米軍施設の青森県内における安全対策調査 1. 11. 1～8 アメリカ	青森市～自宅 23km×25円
154	1. 11. 14	500		ガソリン代	地方自治に関する意見交換 1. 11. 14 田舎館村田舎館	自宅～田舎館村～自宅 20km×25円
155	1. 11. 15	800		ガソリン代	教育行政に関する意見交換 1. 11. 15 五所川原市湊	自宅～五所川原市～自宅 32km×25円
158	1. 11. 19	850		ガソリン代	建築土木に関する意見交換 1. 11. 19 平川市本町	自宅～平川市～自宅 34km×25円
159	1. 11. 23	2,000		ガソリン代	地方自治に関する意見交換 1. 11. 23 青森市安方	自宅～青森市～自宅 80km×25円
160	1. 11. 24	2,000		ガソリン代	パラオ共和国への慰霊参拝に関する意見交換 1. 11. 24 青森市中央	自宅～青森市～自宅 80km×25円
162	1. 11. 26	2,000		ガソリン代	教育行政、風力発電に関する意見交換 1. 11. 26 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
171	1. 12. 11	2,000		ガソリン代	農作物の作付状況に関する意見交換 1. 12. 11 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
172	1. 12. 15	575		ガソリン代	戦没者慰霊参拝、観光政策、遺骨収集状況現地調査 1. 12. 15～20 パラオ共和国	自宅～青森市 23km×25円
176	1. 12. 20	575		ガソリン代	戦没者慰霊参拝、観光政策、遺骨収集状況現地調査 1. 12. 15～20 パラオ共和国	青森市～自宅 23km×25円
178	1. 12. 24	500		ガソリン代	地域活性化等の要望に関する意見交換 1. 12. 24 田舎館村田舎館	自宅～田舎館村～自宅 20km×25円
179	1. 12. 26	2,000		ガソリン代	私学団体の要望に関する意見交換 1. 12. 26 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
189	2. 1. 12	500		ガソリン代	地域防災に関する意見交換 2. 1. 12 藤崎町藤崎、藤越、矢沢	自宅～藤崎地区～自宅 20km×25円
197	2. 1. 28	2,000		ガソリン代	憲法改正に関する意見交換 2. 1. 28 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
203	2. 2. 4	2,000		ガソリン代	健康福祉行政に関する意見交換 2. 2. 4 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
計		25,450				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



支 出 証 明 書

NO. 3

経 費		調査研究費				
整理 番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容	備考
205	2. 2. 7	1,700		ガソリン代	津軽自動車道道路積雪状況調査 2. 2. 7 青森市浪岡～五所川原市太刀打	自宅～青森市～五所川原市～青森市～自宅 68km×25円
210	2. 2. 16	250		ガソリン代	地域活性化に関する意見交換 2. 2. 16 田舎館村川部	自宅～田舎館村～自宅 10km×25円
212	2. 2. 18	2,000		ガソリン代	地域振興に関する意見交換 2. 2. 18 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
213	2. 2. 19	2,000		ガソリン代	県政に関する意見交換 2. 2. 19 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
222	2. 3. 16	2,000		ガソリン代	教育行政に関する意見交換 2. 3. 16 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
225	2. 3. 26	2,000		ガソリン代	教育行政に関する意見交換 2. 3. 26 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
228	2. 3. 28	2,000		ガソリン代	地域活性化に関する意見交換 2. 3. 28 青森市安方	自宅～青森市～自宅 80km×25円
計		11,950				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



領収書等の写し集計表

経費	調査研究費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
8	31. 4. 15	35,000	自民党会派	事務委託料	
27	1. 5. 11	840	NEXCO東日本	通行料金	六戸町犬落瀬、東北町大浦、七戸町附田向
28	1. 5. 11	850	青森県道路公社	通行料金	六戸町犬落瀬、東北町大浦、七戸町附田向
29	1. 5. 11	850	青森県道路公社	通行料金	六戸町犬落瀬、東北町大浦、七戸町附田向
31	1. 5. 15	35,000	自民党会派	事務委託料	
55	1. 6. 17	35,000	自民党会派	事務委託料	
71	1. 7. 16	35,000	自民党会派	事務委託料	
94	1. 8. 19	35,000	自民党会派	事務委託料	
119	1. 9. 17	35,000	自民党会派	事務委託料	
129	1. 10. 11	317,400	オアシスツアーセンター	航空券・宿泊代	パラオ共和国
131	1. 10. 15	35,000	自民党会派	事務委託料	
146	1. 11. 8	220	青森県道路公社	通行料金	アメリカ
156	1. 11. 15	35,000	自民党会派	事務委託料	
163	1. 11. 28	1,354,400	日本旅行東北	国際航空券・ホテル・ガイド代	アメリカ
173	1. 12. 15	220	青森県道路公社	通行料金	パラオ共和国
174	1. 12. 16	35,000	自民党会派	事務委託料	
175	1. 12. 20	800	サン・コーポレーション	駐車料金	パラオ共和国
177	1. 12. 21	291,093	Kelvin Towai	現地ガイド代、パーミット代、現地ドライバー代	パラオ共和国
190	2. 1. 15	35,000	自民党会派	事務委託料	
211	2. 2. 17	35,000	自民党会派	事務委託料	
223	2. 3. 16	35,000	自民党会派	事務委託料	
224	2. 3. 25	-35,054	自民党会派	事務委託料精算	
合計		2,351,619			

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

事業名	アメリカの再開発並びに米軍施設の青森県内における安全対策調査										
経費	調査研究費										
実施年月日	1. 11. 1~8										
場所	アメリカ										
同行議員	丸井 裕										
目的	1 ニューヨークの再開発事業の現状を調査し、民間主導の開発と行政との関わりなど参考とする。 2 世界から見た拉致問題などの調査をし、各国の見方や解決方法など参考とする。 3 これからのアメリカとの貿易などの調査をし、本県の輸入・輸出の変化や売り込みなど今後の見通しについて参考とする。 4 青森県における米軍の在り方について調査し、安全対策強化の参考とする。										
日程	別紙のとおり										
訪問内容及先び等	別紙のとおり										
経費の内訳	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号							
	交通費	1,355,770	国際航空券・ホテル・ガイド代	145	146	147	163				
	宿泊費										
	受講料										
	その他										
合計額		1,355,770									

ご旅行日程表

2019年10月31日作成
株式会社日本旅行東北
青森支店
観光庁長官登録旅行業 第1890号
〒030-0801 青森県青森市新町2丁目1-11

青森県議会海外視察

様

旅行名	青森県議会海外視察	方面	アメリカ東部
期間	2019年11月1日(金) ~ 11月8日(金)	人員	2名
		大人	2名
		小人	0名
		無料	0名
		合計	2名
		泊	8日

営業日 : 月~金 9:30~17:30(祝日は休業)
TEL : 017-777-4288
FAX : 017-776-2821
支店長 : 小松田 敦
総合旅行業務取扱管理者 : 小松田 敦
担当者 : [REDACTED]

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、
ご連絡なく上記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日次	月日	地名	現地時刻	交通機関	行程	朝食	昼食	夕食
1	11/1 (金)	三沢空港	10:20	JL154	日本航空で羽田空港へ	×	×	機内
		羽田空港	11:45		羽田空港到着			
1	11/1 (金)	青森空港	9:55	JL142	日本航空で羽田空港へ	×	×	機内
		羽田空港	11:15		羽田空港到着			
		羽田空港		リムジンバス	合流後、リムジンバスで成田空港へ			
		成田空港	18:40	JL004	日本航空でニューヨークへ			
《 日付変更線 》								
1	11/1 (金)	JFK空港	18:25		ニューヨークJFK空港到着	—	—	×
		ホテル	夜	タクシー等	空港よりタクシー等でホテルへ ホテルチェックイン			
【ニューヨーク/ミレニアムヒルトンニューヨークダウントウン泊】								
2	11/2 (土)	ニューヨーク 滞在	9:00	タクシー等	終日ニューヨーク市内視察	×	×	×
			午前		・オキユラビル、オキユラ駅を核とした市開発視察			
2	11/2 (土)	ニューヨーク 滞在	午後		・グランドゼロ、メモリアル博物館視察	×	×	×
【ニューヨーク/ミレニアムヒルトンニューヨークダウントウン泊】								
3	11/3 (日)	ニューヨーク 滞在	9:00	タクシー等	終日ニューヨーク市内視察	×	×	×
			午前		・ハドソンヤード開発地域視察			
3	11/3 (日)	ニューヨーク 滞在	午後		・ハイライン公園	×	×	×
					・ネイビーヤードのウエッグマンズスーパーマーケット視察			
【ニューヨーク/ミレニアムヒルトンニューヨークダウントウン泊】								
4	11/4 (月)	ニューヨーク ワシントンDC駅 ホテル	9:30	タクシー等	国連本部視察	×	×	×
			15:04	アムトラック	・国連本部日本代表部 大使と懇談後、国連本部視察			
4	11/4 (月)	ニューヨーク ワシントンDC駅 ホテル	18:04	タクシー等	アムトラックにてワシントンDCへ	×	×	×
					ワシントンDC駅到着後、ホテルへ			
【ワシントンDC/ホリデイイン・ワシントンキャピトル泊】								
5	11/5 (火)	ワシントンDC 滞在	10:00	タクシー等	ワシントンDC視察	×	×	×
			午後		・日本大使館(10:00)			
5	11/5 (火)	ワシントンDC 滞在			・国会議事堂視察	×	×	×
【ワシントンDC/ホリデイイン・ワシントンキャピトル泊】								
6	11/6 (水)	ワシントンDC DCA空港 JFK空港 ニューヨーク	10:00	タクシー等	ワシントンDC視察	×	×	×
					・米国防総省(ペンタゴン)訪問(10:00)			
6	11/6 (水)	ワシントンDC DCA空港 JFK空港 ニューヨーク	17:45	DL5290	ワシントンDCA空港からデルタ航空便にてニューヨークJFK空港へ	×	×	×
			19:29		ニューヨークJFK空港到着 空港よりタクシー等でホテルへ ホテルチェックイン			
【ニューヨークJFK空港付近/ホリデイイン・エクスプレス・ニューヨークJFK空港泊】								
7	11/7 (木)	ホテル		タクシー等	ニューヨークJFK空港へ	×	—	機内
		JFK空港	10:55	JL003	日本航空で成田空港へ			
【機中泊】								
8	11/8 (金)	成田空港 羽田空港 青森空港	15:25	リムジンバス	到着後、リムジンバスで羽田空港へ	—	—	機内
			19:55	JL151	日本航空で青森空港へ(三沢空港行きは16:55発が最終)			
8	11/8 (金)	成田空港 羽田空港 青森空港	21:10			—	—	×

この日程は 2019年10月31日 現在のスケジュールです。
・シートベルトが備わっているバスに関しては、お客様の安全確保のために走行中は常にシートベルトを着用願います。
・添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、
お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

11月2日

9:00～12:00 オキュラビル、オキュラ駅を核とした市開発の現状調査

2001年9月11日のアメリカ同時多発テロでハイジャックされた旅客機4基のうち
の2機はマンハッタンにあったワールドトレードセンターに激突し、他の5つのビルも
全壊・半壊した。崩壊したビルの場所に建物と同じ大きさの慰霊碑が作られ、再開発が
進められているが、その核となるのがオキュラビルとオキュラ駅である。

15年の歳月と40億ドルをかけ建設された不思議な翼のような奇抜な建物があり
ました。駅だけはニューヨーク市が建設し、他はすべて民間主導での再開発とのことで、
いかに多くの人に来ていただき満足してもらえるか、数多くの取組がなされておりました。

ただ単に駅を作り再開発するのではなく、新たな景観と今以上の価値を作り出し他地
域との共存も考えながらの民間と行政との開発の関わりを考えさせられました。
新たな開発の在り方を県政の場で発信していきたい。

13:00～16:00 911メモリアル博物館内視察

ニューヨークが受けたテロの大惨劇を忘れないためにも造られたミュージアムであ
る。被害の大きさ、テロの悲惨さ、また救助に向かい亡くなった343人の消防士のそ
の時の無線での会話を見聞きし、改めて平和への思いを強くし、テロの脅威を感じた。

我が県にも原子力施設をはじめ様々な施設があり、テロへの対応、また救助の在り方
等日頃の備えを考えさせられた。テロ対応、防災対策等に生かしていきたい。

11月3日

10:00～12:00 ハドソンヤード開発地域視察

2005年より進められてきたマンハッタン西側に位置するハドソンヤードの開発である。4棟の超高級オフィスビル、アパートメント、コンドミニアムとホテルなどの複合ビル、ショッピング、レストランとホテル施設、パブリックパークなどで構成される総工費250億ドル以上の民間企業によるアメリカ最大規模の開発地域となる。

少ない土地を補う為に鉄道車両基地はそのままに、上空空間を有効利用しながら遊び心に溢れた再開発地域である。

民間主導で様々な工夫による再開発、今後の青森県の開発に役立てたい。

13:00～14:30 ハイライン公園

ハイラインは全長2.3kmの線形公園で、廃止されたウエストサイド線と呼ばれたニューヨーク、セントラル鉄道の高架部分を利用し造られた空中遊歩道で、歩道の両側に植え込みスペースを作り、大都市内のオアシスとして多くの方が散歩されていた。

再利用での緑あふれる遊歩道が人気となり、地価やアパートメントの単価が上昇したとのことでありました。

巨額の投資をせずに少しの発想の転換での面白い再開発の在り方である。今後の開発の在り方として考え県政に役立てていきたい。

15:00～16:00 ニューヨークのネイビーヤードのウエッグマンズ
(スーパーマーケット)

ウエッグマンズはニューヨークを中心に76店舗を展開するスーパーマーケットで、多くが大型店舗であり、店舗内に自由テーブルが置かれ、店内で購入した惣菜などを食べることができるという、レストランに直接競合するような販売形態が成功している。

教育にも力を入れ、治安の悪い地域の人々を採用し、優秀な人材は大学に入れ、自社のスタッフとしている。またこのことにより、地域の環境が変化し、地価の高騰やアパ

ートメントの建設が進み、顧客が増加している。

ただ建物を建て商売するのではなく、地域の人材を育て付加価値を付け地域とともに発展する手法を学んだ。今後の町づくりにやくだて県政発展に努めたい。

11月4日

9：30～13：00 国連訪問

国連日本政府代表部 特命大使 川村 泰久氏と大使公邸にて面談。

世界における日本の立場、国連のこれからのあるべき姿、拉致問題に対する各国の見方や解決方法等の話を伺った。

拉致問題については、多くの国々から賛同を頂き激励の言葉もいただけるようになってきているがやはり日本と韓国の共同歩調の重要性、又日本国内の拉致問題に関するもっと大きな世論の盛り上がりが必要との指摘を伺いました。

また、世界中から多数の学生が国連を訪問してくれているが日本は先進国の中では少なく、役割や重要性の理解が進んでおらず諸外国に比べ日本人職員が少ないとのこと、そして国連を訪れた他国学生達とテーマを与えて議論してもらおうと、日本学生は発言も少なく自分の考えもはっきりした方向付けができていないとのことでした。

世界で活躍できる為の教育の在り方、拉致問題に関する気運の醸成等に関して県政で生かしていきたい。

11月5日

10:00～12:30 日本大使館訪問

在アメリカ合衆国日本大使館 相川 一俊 特命全権公使と大使館にて面談。

トランプ政権の評価、今後の大統領選挙の行方等について話を伺い、その後アメリカと貿易協定を踏まえて輸出、輸入の変化や売り込み方等今後の見通しについて話し合った。

今、政府を上げて農林水産物の輸出に取り組んでいるが大使館としても輸出拡大の後押しをしており各国大使館を通じての売り込みや、レセプション等での照会をしているとのことで青森県としても売り込みたい物を紹介頂ければ協力できるとの話を受けた。

県政発展に活かしたい。

11月6日

10:00～13:00 ペンタゴン訪問

ペンタゴンにて Poul H.Vosti 日本担当部長と面談。

日本国内の米軍基地問題や青森県内の車力、三沢基地の問題について、その後多発する戦闘機による落下事案対策等の議論をさせていただいた

初めに、県内における米軍不祥事における謝罪があり、不祥事に対する対策の説明ならびに基地と地域とのあるべき姿について考え方の説明を受け意見交換をした。

県政発展に役立てたい。

1/4.

国際連合日本政府
特命全权大使

(二二・一・一)

川村 泰久

外月中旬にワシントン大使の出向 外務省からは
強く望んで転勤となる。

最近の国連でのスピーチを聞いて「出向」の
興味が「ヤ」〜高橋が青森の地位

木下は衆議院議員の事 案外青森通である

万手議連のスピーチを著すといふので「予」の「予」

話となる。今国連では日本人のスタッフは白人優位の
人仕である。

予定
理由
不明

公使 内田浩行

倉倉公使の進捗。日本人の若い人、高橋の方向に

国連の関心は移る。訪米は三案内

場日取。又ハシ川と青森の関縁を話して

是非の事。青森の若い人も国連を思っている。道満

二筆書記官 鈴木杏奈 以下

国連の中で。案内-説明。何の国連の問題

(日本の立位置等責任国等)を話してこれ

本会が現場 小松大望(日) 普通で出入り場所

は案内してこれ。

1/5 日本大使館 訪問 (ワラント/PL)

特命全权公使 (次席)

相川 一俊

政務公使

中川 恵一 (旧首相管行新ム)

政務参事官

小長谷 英揚

大使館内案内 旧大使公行 現大使館

大使不在にて 相川次席が応接。
現米国の政治情勢 経済の状況等の
説明あり - 意見交換。
相川氏 日本在勤時代の工社第一党員の
ポジションにありたこと事で 大々所の核燃材
と大南原産の事の進捗があり 意見交換を
し 1時間以上時間を割ってくれた。
その後 小長谷参事官の説明と 40分位の
館内視察と行った。

日本人従属人数	100	計 200
米国人採用	100	

○ 小川外務省 視察

トランプ ためら、口い補しらの、手毛と伝わり、
米國らしい、整備はすごく厳しい

○ 国会議事堂 視察

昨日は上院が国会中で、途中でスティーヴンソン
に選出された。後で聞くと、上院の会議が大統領
のサインが採決が早まる、及び賛否同
数とあれば、副大統領が採決するとの事。
大変めずらしく一年に一回より多いらしい
トランプが、とは言うものの、良き大統領とある

○ スミソニアン博物館 視察

「白南は一見にしろ」でやはり見事なものであり、
スミソニアン博物館は全部で21館あり
その2個人の寄付で建設し、その展示物も
個人からの寄付や借用の物との事。米國では
とおぼろしく共に税金の免除や優遇が
あるとの事、理解した。そして米國の富の差が
いかにあるか感じ取った。

夕飯は観望の夕食会となり、市川政路公使の
接客で多岐にわたる意見交換となり、良き時を過ごした

1/6. 国防総省 ニシテ

1/6. 視察の私としてメキシコに

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6.

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

1/6. 視察の私としてメキシコに 9月5日 59分

(先当目の原稿内容とは別く 意図と致し) 此の場所・或は時の状況を正確に記録して置く事 又、日本三沢基地での去年の燃弾落下を小川厚湖へ落下した。遺憾を口にするお詫びであり、この時とは有り、再発が有らぬ様に 聖地を 守るべくした。(後日帰国し もが 弾の落下事故の 三沢に於ける事を 必然とせし)

3万5千人~4万人が この建物に居るとの事。地下鉄が建物の内に入り、これが非常時に於ける 車両形の建物の 意図 諸々の説明があり、建物内を非常に 広い 案内して いる。此れ 日本大使館 世通の 訪問 中との事と ありとせし

ガイド 通訳人も 此れに入れて 幸いに 花を 見て 通訳は ほとんど 麻原 知省 からの 参事官が 此れを 担当

この後、地下鉄 一駅を パーセント 基地へ 広大な 基地 現状 30万人 達が 自衛 している事、 現在も 米軍では 既知の 増設の 拡張 計画の 事、 予ての 永遠の 炎 祖 祭 私の 感 遣い、この パーセント 基地は、 単に 政府 だけの 基地 と思 っているが 畢竟 三年 以上の 人は 希望 すれば 埋葬 される 国 の 夜に 戦 った 死 亡 した 命を 落とす 人への 慰 問 国 の 出来 事 などの...

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

事業名	戦没者慰霊参拝、観光政策、遺骨収集状況現地調査									
経費	調査研究費									
実施年月日	1.12.15~20									
場所	パラオ共和国									
同行議員										
目的	1 パラオ共和国戦没者慰霊参拝。 2 パラオ共和国の戦跡利用を含む観光振興政策に係る取り組み等について意見交換・現地調査。 3 青森県出身戦没者に係る遺骨収集等の状況について内容を聴取し、意見交換・現地調査。									
日程	別紙のとおり									
訪問内容及び等	別紙のとおり									
経費の内訳等	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号						
	交通費	319,570	航空券・宿泊代	129	172	173	175	176		
	宿泊費									
	受講料									
	その他	291,093	現地ガイド代、パーミット代、現地ドライバー代	177						
合計額		610,663								

平成31年度
令和元年度

政務活動調査報告書

I : 調査者
阿部広悦、工藤慎康

II : 日程
阿部広悦：令和元年12月15日（日）から令和元年12月20日（金）
工藤慎康：令和元年12月12日（木）から令和元年12月21日（土）

III : 旅程

日付 曜日	時刻	地名	阿部広悦		工藤慎康	
			使用交通機関		使用交通機関	
12月12日 木曜日	16:15 19:45	青森空港発 桃園国際空港着			エバー航空 BR121	台北泊（乗継）
12月13日 金曜日	13:35 18:20	桃園国際空港発 ハコダテ着			チャイナエア ライン CI028	コロール泊
12月14日 土曜日	終日	ハコダテ本島			借上車	戦跡・遺跡調査
12月15日 日曜日	終日	ハコダテ本島			借上車	戦跡・遺跡調査
	13:55 16:55 20:45	青森空港発 仁川空港着 仁川空港発	大韓航空 KE768 KE677			
12月16日 月曜日	01:45	ハコダテ着	KE677			
	09:00 終日	ハコダテ本島	借上車	戦跡・遺跡・観光取 組調査	同左	同左
12月17日 火曜日	08:30	ペリリュー島	チャーター ボート	移動	同左	同左
	10:30 終日		借上車	戦跡・遺骨収集状況 調査		
12月18日 水曜日	06:30	アガウル島	チャーター ボート	移動	同左	同左
	08:30		借上車	戦跡・遺骨収集状況 調査		
	13:30	ペリリュー島	チャーター ボート	移動		
	16:00	ハコダテ本島	チャーター ボート	移動		
12月19日	09:00	ハコダテ本島	借上車	警察署・消防署・パ	同左	同左

木曜日	終日			ラオ国立病院・在パラオ日本国大使館訪問・アンガウル州知事訪問		
12月20日 金曜日	02:55	パラオ発	大韓航空			
	08:20	仁川空港着	KE678			
	10:30	仁川空港発	KE767			
	12:50	青森空港着				
	09:00	パラオ本島			借上車	観光取組調査
	19:10	パラオ発			チャイエアライン	
	22:05	桃園国際空港着			CI027	台北泊(乗継)
12月21日 土曜日	10:40	桃園国際空港発			エバー航空	
	15:15	青森空港着			BR122	

IV：パラオの概要

- ①国名：パラオ共和国
- ②公用語：パラオ語・英語
日本語（アンガウル州）
- ③首都：マルキョク
- ④最大の都市：コロール
- ⑤政治：大統領制
- ⑥面積：459平方キロメートル（世界第198位）
- ⑦独立：1994年10月1日（国連信託統治国のアメリカ合衆国から独立）
- ⑧通貨：米ドル
- ⑨時間帯：UTC+9（日本時間と同じ）
- ⑩国旗：海を表す青地に月を表す黄色い丸。
日本国旗に似ているが黄色い丸は旗の中心より左側に描かれている。
- ⑪歴史：パラオに歴史的な記録が全くない。それは、歴史については語り継ぎ方式だからである。

有史以前

有史以前のパラオについては未解明。約4000年前からの生活遺跡が確認されている。

スペイン植民地

16世紀頃、スペイン人が初めて訪問する。
1885年にスペイン領東インドの一部になった。この時、天然痘と搾取によってパラオの人口は10%程度になった。

ドイツ植民地

1899年スペインの国力衰退によって450万ドルでパラオを含むスペイン領東インドをドイツ帝国に売却する。
ドイツは、ココナッツやタピオカ（タロイモ）栽培やアンガウル島でリン鉱石採掘などの産業振興を始めた。しかし、それらで得られた収益は全てドイツに独占され、パラオは紙幣経済感覚が浸透することは無かった。ドイツは、インフラ整備や初等教育を実施することも無く、ドイツ時代の遺構はほとんど存在していない。
1914年、第1次世界大戦が始まり、当時の日英同盟によって連合国の一部であった日本は海軍をパラオに派遣する。当時のドイツ守備隊は数が少なく瞬時に降伏させた。

日本委任統治

パリ講和条約に基づき、パラオはドイツ植民地支配を脱し日本委任統治領となり、日本国南洋庁及び南洋庁西部支庁（パラオ支庁）が設置されたことによって多くの日本人が移住し、パラオはミクロネシア諸島の中核的な島となった。

昭和18年6月時点における移住者は33,960人。内訳は、日本内地からの移住者が25,026人、朝鮮系日本人が2,460人、パラオ人は6,474人、スペインやドイツの宣教師が18人と記録がある。

日本は、学校や病院、道路、水道等のインフラ整備や貨幣経済の移管を重点的に実施したことによって、1920年代頃には近代的な町並みが形成された。

1933年（昭和8年）、国際連盟を脱退するが、国際連盟加盟国は日本によるパラオの委任統治継続を認めた。その後日本は、各地に海軍関連施設を建設した。第2次世界大戦が始まると北西太平洋方面の海軍基地となった。

1944年（昭和19年）、アンガウルやペリリューの戦いなどによって日米両軍に多数の戦死者を出した。しかし、ペリリューの戦いではパラオ民間人の死者は無かった。

1945年（昭和20年）、日本の降伏によって日本委任統治が終了した。

アメリカ信託統治

1947年、国際連合の委託を受けたアメリカ合衆国は、パラオを統治下に置く。アメリカはミクロネシア地域に動物園政策を実施する。動物園政策とは、教育や福祉についての援助は行いが産業開発関係は全く実施しなかった。これによりパラオは産業が発生せず、財政についてはアメリカの援助に頼り切りとなった。この結果、パラオ人は就業意欲や労働意欲を失うこととなった。さらには、アメリカからの食料輸入によって肉製品が主流となり肥満の問題が発生した。

独立への動き

親日的なパラオ人は、アメリカによる『日本が悪』とした教育方法に疑念を抱いていた。

1979年7月、パラオは、アメリカによる核兵器の持ち込みを禁じた「非核憲法」を住民投票で可決する。

これを受け、アメリカ政府は信託統治領高等裁判所へ異議を申し立て、アメリカ政府の意向を受けた高等裁判所は、パラオの「非核憲法」を無効とする宣言を行った。これによって、非核条項を緩和した憲法草案で住民投票をするが否決されることとなった。

1980年7月、最初の「非核憲法」で再度の住民投票を実施した結果可決された。

1981年に自治政府「パラオ共和国」を発足させ、憲法を發布した。

1982年、内政・外交権をパラオ、安全保障をアメリカが担うとしてアメリカ軍が駐留し、その見返りとしてアメリカが財政援助をする自由連合盟約を両政府で合意したが、パラオ住民投票で否決された。

これ以降、1990年まで都合7回の住民投票を実施するも全て否決されている。

独立

1990年代初頭の冷戦終結を受けて、アメリカにとってパラオの利用価値がなくなった。

1992年、パラオ憲法内の非核条項をアメリカとの自由連合協定においてのみ凍結することに決まり、コンパクト承認のための住民投票の可決条件を緩和する憲法改正の住民投票を実施した結果、可決された。これと同時に実施された大統領選挙でクニオ・ナカムラが当選した。

1993年には、緩和された住民投票の可決条件の下、8回目の住民投票でアメリカ合衆国とのコンパクトが承認された。

これにより、1994年10月1日に、パラオはコンパクトによる自由連合盟約国として独立し、国連による信託統治が終了し、同年に国際連合へ加盟した。

V：日本とパラオの関係

①歴史

江戸時代の1820年（文政3年）に、陸奥国丙伊那郡越浦（岩手県山田町船越）の神社丸がパラオに漂着したことから始まる。神社丸は江戸に向かう途中、九十九里浜沖で遭難し、38日後パラオに漂着した。帰国出来たのは6名だったという。

（参考資料：国立民族学博物館：江戸時代漂流民によるオセアニア関係史料）

1920年（大正9年）ヴェルサイユ条約によってパラオは日本の委任統治領として認められた。これにより、日本は1922年（大正11年）コロールに南洋庁を設置する。

1945年（昭和20年）日本の委任統治は降伏と共に終了となる。

1994年（平成6年）10月1日パラオの独立を日本国が承認した。翌年11月2日にパラオと国交樹立。令和元年で国交樹立25年となった。

1999年（平成11年）に在パラオ日本国大使館を開館する。

②文化

かつて日本統治下にあったこともありパラオには日本文化の影響が見られる。現代パラオ語には「dajoubu（大丈夫）」や「okyaku（お客）」・「denki（電気）」・「senkyo（選挙）」等の日本語が多数含まれている。また、パラオ料理は日本料理の影響も残っている。

③経済

日本統治下にあったパラオは漁業・農業・鉱業の分野でめざましい発展を遂げていた。しかし、前述の通り、アメリカ統治以降産業は衰退していく。

現代のパラオは外貨獲得が主の経済構造になっている。

パラオに拠点を置くマグロ漁業企業は主にマグロを輸出している。日本漁船へのライセンス付与での外貨獲得。

観光については、外貨獲得の主流である。2011年当時、年間約109,000人の観光客のうち約37,800人が日本人であった。しかし、中国人の観光客の増加や中国系企業の資本流入等の影響から日本人観光客が激減することとなった。

パラオは、同国内において外国企業単独での企業設置を認めておらず、パラオ人との共同経営であれば設置が可能となる。

④日本の対パラオ経済支援協力

日本はパラオに対し2016年までに約233億円の無償資金協力、約70億円の技術協力を行っている。パラオ国際空港ターミナルや日本パラオ友好の橋・パラオ国際サンゴ礁センター・コロール市内の幹線道路・上水道整備など、日本は主要なインフラ整備に貢献してきました。

また、電力供給に関しても継続的な支援を実施しており2011年に完成したパラオ国際空港の太陽光発電設備の他、2012年の発電所火災による大規模な電力危機に対する緊急無償資金協力として500kWの発電機4基を供与し、更に2014年には長期的な電力供給安定対策として消失した発電所を再建し5MWの大型発電機2基を供与した。

現在は、パラオ国際空港ターミナルの拡大・改築工事を支援している。

参考

日本のODAプロジェクトパラオ無償資金協力（外務省HP）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/gaiyou/odaproject/pacific/palau/index_01.html

VI：視察報告

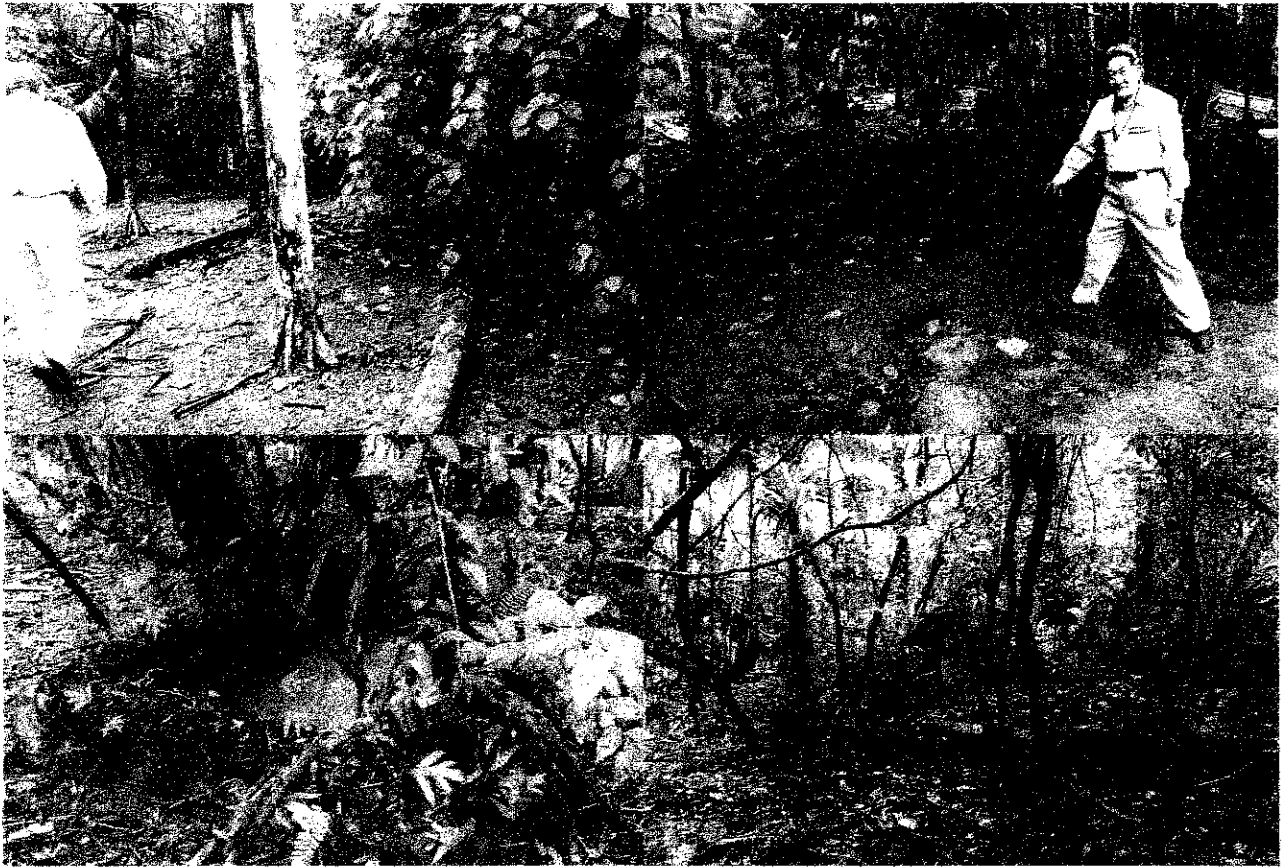
12月16日：Aimeliik（アイミリーク又はアイメリーク州）Ngatpang（ガスパン州）

Ngeremlengui（アルモノグイ州）



パラオ本島周回道路脇に残る小学校跡地入口門塔

以下、敷地内にある施設跡



ガスパン州政府訪問、州知事との意見交換



ガスパン州としては、
 ①州内にある日本人慰霊碑に神社を建立したい。
 ②旧日本軍国際通信所の休憩処に旧日本軍歴史資料展示館を設置して観光誘客を促進したい。
 ③州政府の北側に旧日本軍の壕がある。これを含む旧日本軍跡地調査の協力を惜しまない。
 等のお話がありました。

以下、視察状況写真



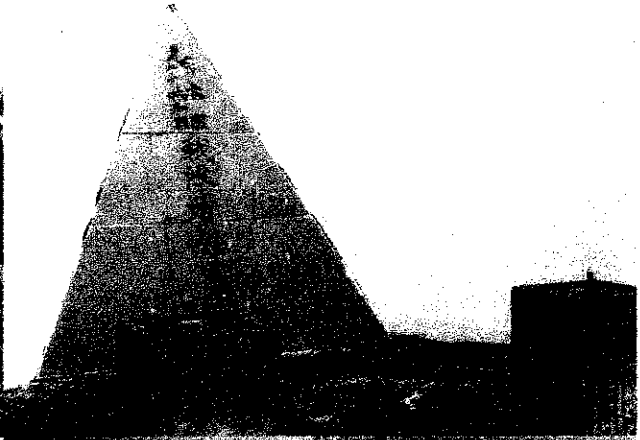
旧日本軍戦略物資揚陸港跡

↓台湾資本による農作物試験研究所

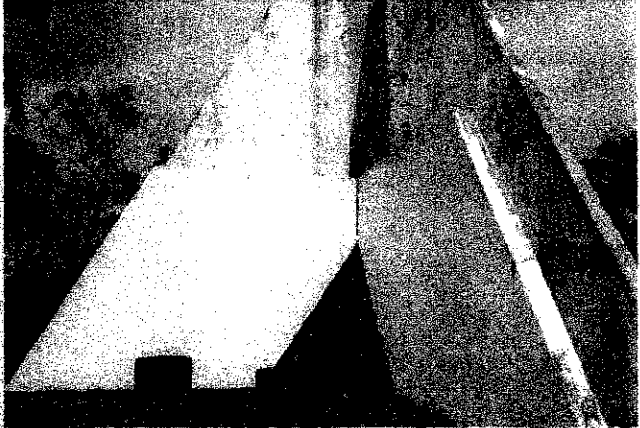


↓農作物試験研究所に残る日本製農機具





↑
ガスパン州にある戦没者慰霊塔→



←↑旧日本軍大隊本部跡にある退避に伴う廃棄処分戦車

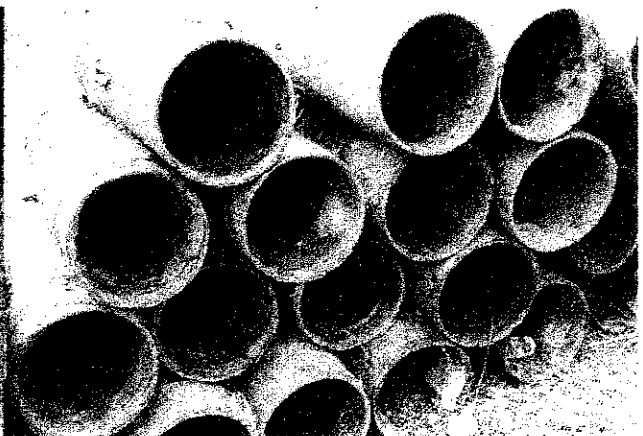
↙↓退避に伴う廃棄処分トラック（三菱製）





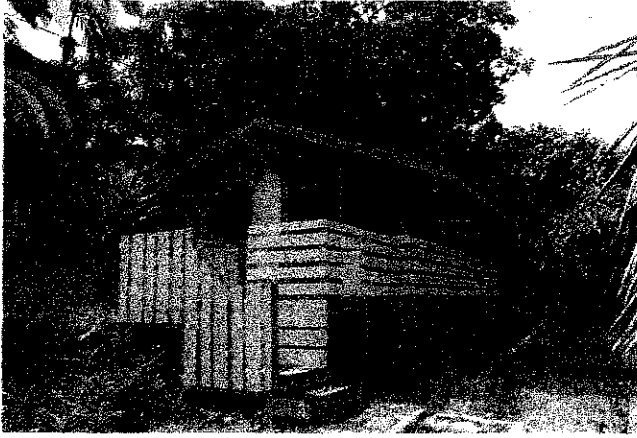
↑米軍に擄取されることを防ぐために旧日本軍自ら破壊した国際通信所通信アンテナ

通信所施設跡 外観↗
内部↓→

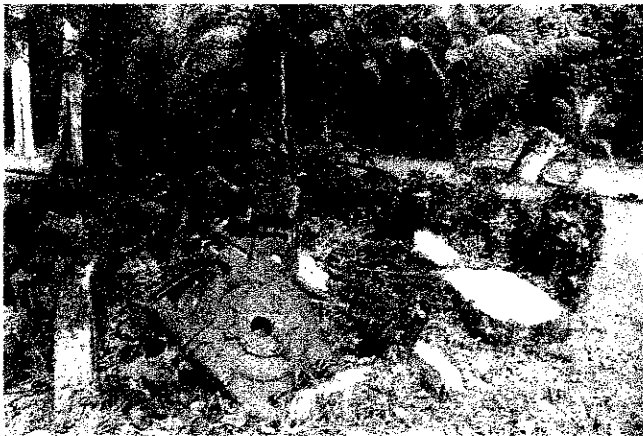


↑発見された不発弾の処理後↑



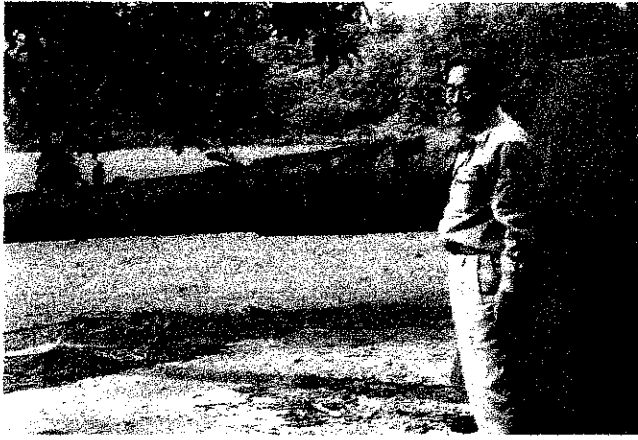


アルモノグイ州のパーミットを支払うために立ち寄ったパラオ本島周回道路脇にある監視員詰所。立ち寄ったときに休憩時間だったのか、テラスでなんと花札で遊んでいた。言葉や料理についての日本文化が残っていることを前述しているが、遊びもしっかり残っていた。



↑
←旧朝日村パイナップル工場跡地
↓



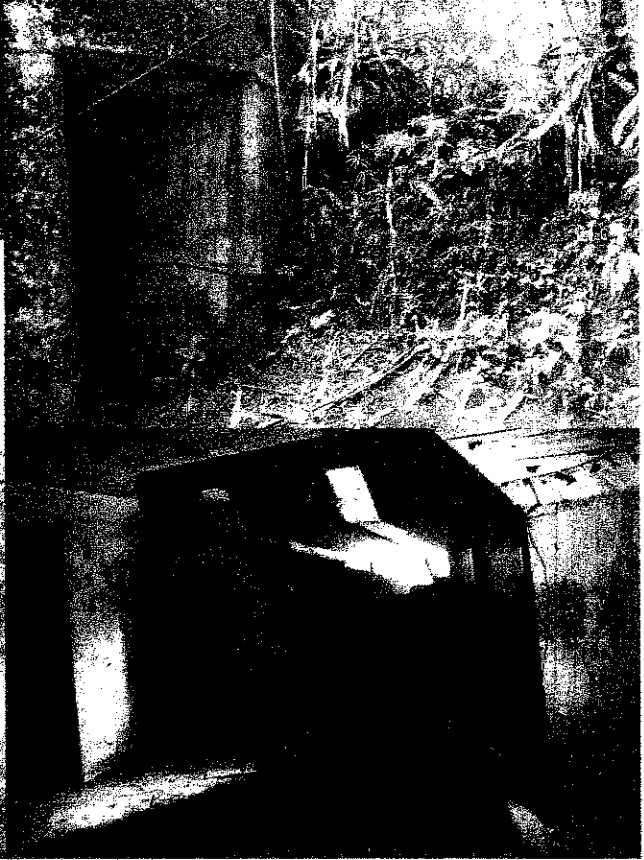
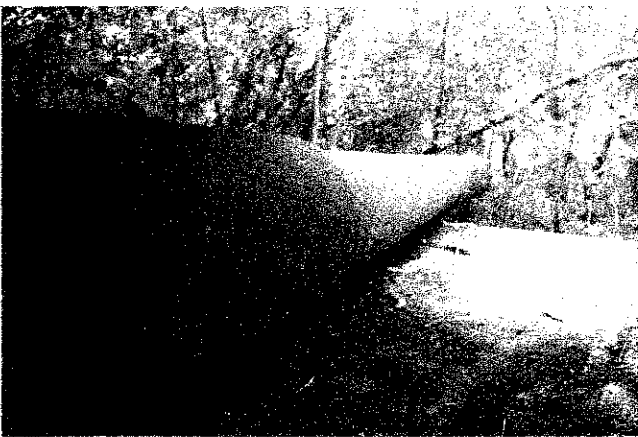


←↓アルマテン砲台陣地跡

この砲台陣地は戦後しばらくの間見つからなかった。パラオ本島北側に配置されていたが、米軍は南側のアンガウル島から攻めてきたことにより実戦砲撃の記録が無い。この砲台陣地跡も個人所有地の中にある。



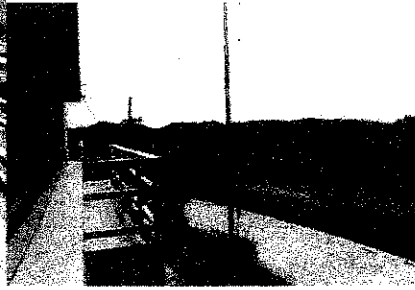
コンクリートに覆われた砲台
コンクリートが非常に厚いことがわかる。
砲身は海軍呉工廠で明治に製作された物であった。



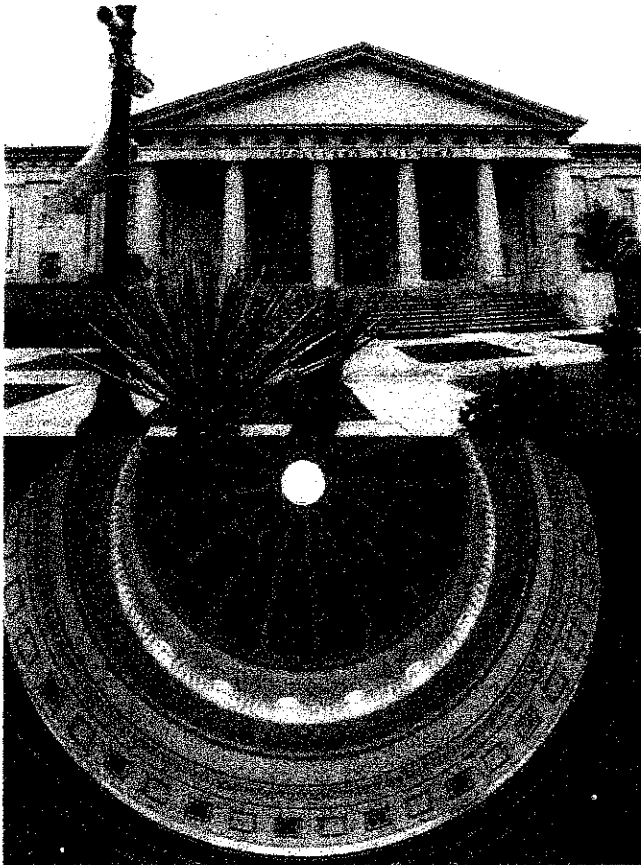
←砲弾と火薬が保管されていたとされる倉庫



アルモノグイ州政府へ訪問。
州知事が在庁している予定だったが、急遽アメリカへ出張したとのことであった。



前回訪問した時には工事していた道路が完成していた。
新しい道路は気持ちよく走ることが出来た。



←パラオ国会議事堂

クリスマスを翌週に控え・・・
↓↓↓

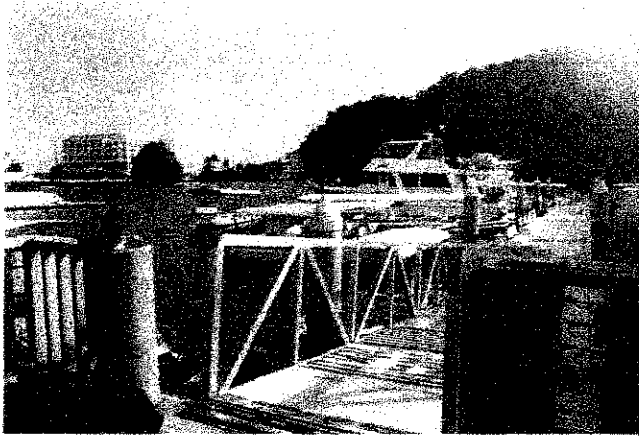


国会内も外もクリスマス一色・・・



←日本統治時代に設置された公営プール跡

12月17日：Peleliu（ペリリュー州）



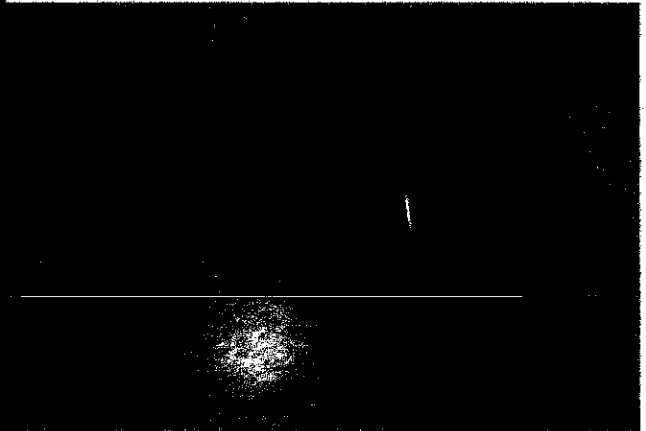
←波止場でペリリューからの迎いの船を待つ。



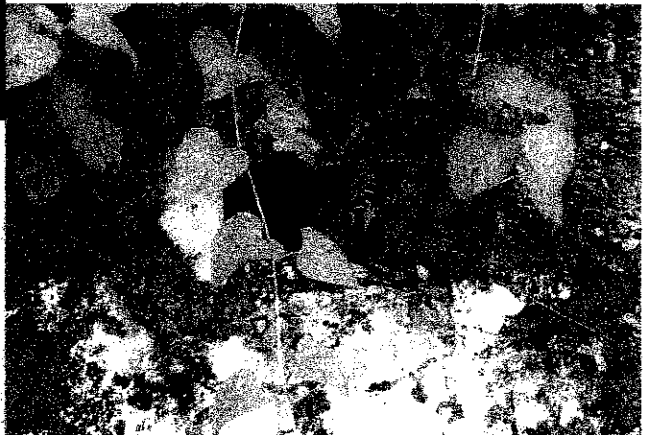
ペリリュー島北波止場に到着→
この日はあいにくの曇天で風が強く海は荒れていた。



千人洞窟へ



洞窟内部は瓶や迫撃砲運搬ケース・食器等が散乱しており、一部崩落跡がある。
内部は複雑な構造をしており、中央部に通路があり、その両側にはいくつもの部屋が掘られている。
部屋それぞれに実に様々な物が残されていた。
大型台風が接近してきたときには、今でも島民は避難所として使用しているという。

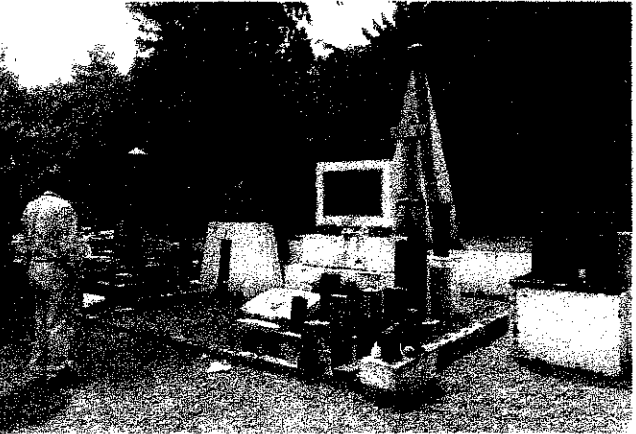


千人洞窟前にあるトーチカ。おびただしい数の弾痕が残っている。



ペリリュウ州政府臨時オフィスへ訪問。
 州知事は早めに冬休みに入ったとのことで不在でしたが、スタッフから話を聞くことが出来た。
 スタッフによると近年、島内各地で遺骨収集が本格的に始まり、来年（2020年）に埋設戦車の掘り起こしの準備をしている。
 また、中の台にあるペリリュウ戦車隊駐屯地において日本戦没者遺骨収集推進協会により収集・調査が行われ、多くの遺留品の出土があったとのことでした。

ペリリュウ島にある集団墓地の一角に日本人墓地へ訪問。

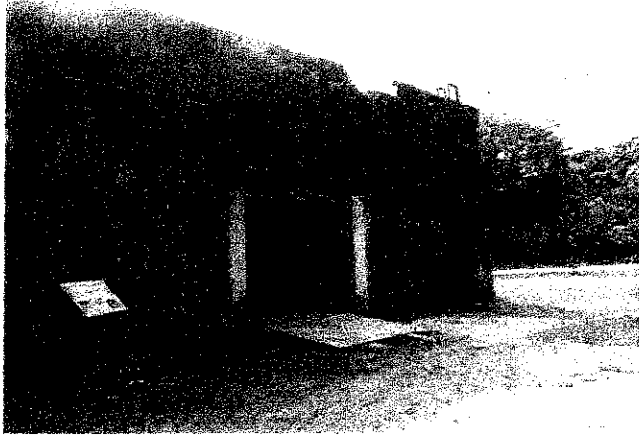


←一番右の石積台形の碑は本県出身のペリリュウ戦車隊の遺族の方々に1986年に建立したものです。

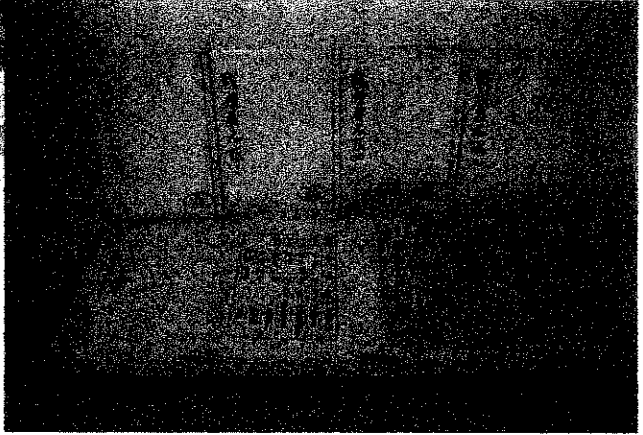


←沖縄出身戦没者の慰霊塔

奥に見えるテントは地元ペリリュウ島で亡くなった方の埋葬準備の為に設置されているとのことでした。



←ペリリュー島にある第2次世界大戦戦争記念館
これは旧日本軍物資集積所だった建物で砲撃や銃撃で損壊した部分を修復した上で戦争記念館にしたものです。



パラオ・アンガウル島から生還した元日本兵で海洋研究者の倉田洋二（くらた・ようじ）さんが2019年11月23日に逝去されました。つつしんでご冥福をお祈り申し上げます。

右の写真にある戦没者名簿は、故倉田洋二先生の御令嬢からお預かりしたもので、ペリリュー島の戦争記念館に寄贈して欲しいとの遺言があったとのことでした。我々は戦争記念館の管理者に事情を説明し、展示コーナーに寄贈・展示をしてきました。



2015年4月、上皇ご夫妻が慰霊訪問された西太平洋戦没者の碑にて、拝礼して参りました。

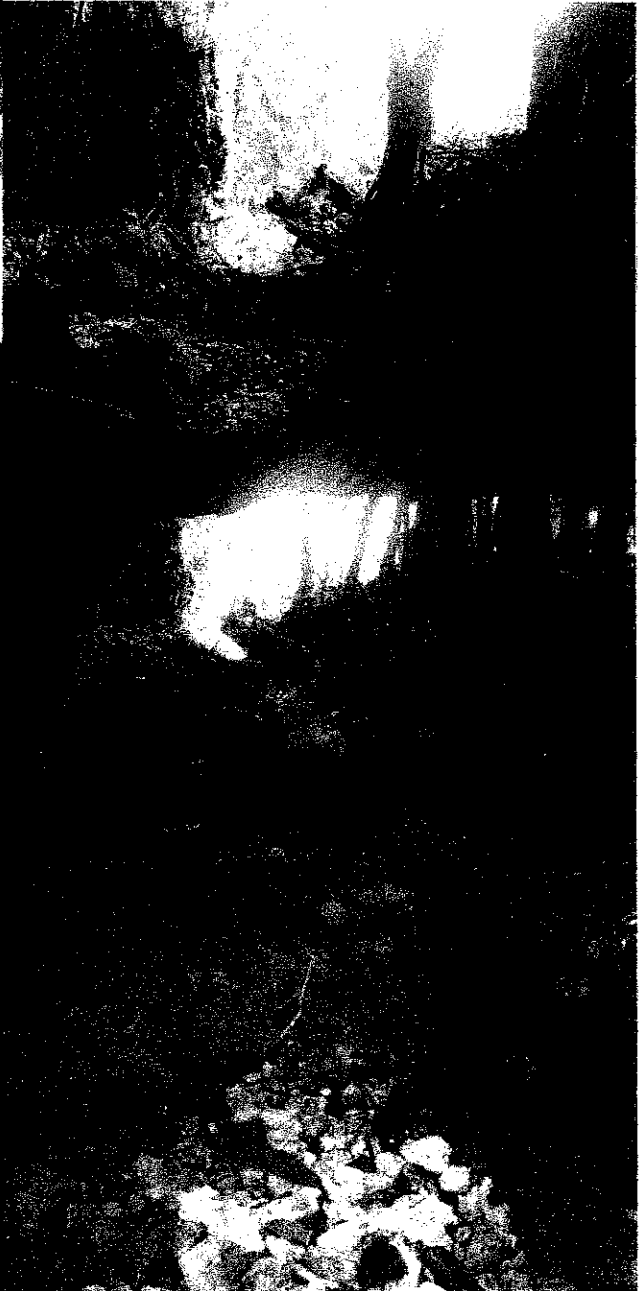




←道路脇に赤いリボンが・・・
これは不発弾調査が終わった印です。ここから
奥に入っていくと・・・

↓洞窟らしきものがあります。
ここはペリリュウ戦車隊駐屯地の一つです。

↓洞窟内部には頭骨の一部と思われるものが・・・



←旧日本軍ペリリュウ南北滑走路跡
下の白線は上皇ご夫妻を乗せたヘリコプターの着
陸エリアを示したものです。ヘリコプターの着陸エリ
アは2箇所設置されていました。



95式戦車
埋没戦車を掘り起こした土地の所有者がここに移動設置したもの。



←このジャングルの奥に埋没戦車が・・・

ペリリュー島での戦いの後、海軍司令部を含め米軍は拠点化するために滑走路周辺にあった湿地帯へ破壊した戦車をそのままブルドーザで埋め立てたとのことでした。以前、その埋め立てられた横倒しに埋まっている戦車の車輪を確認していました。



これらの埋没戦車を事前調査した際に遺骨が発見されたことから2020年にペリリュー州及びパラオ共和国に対し遺骨収集申請を行うとのことでした。現時点における収集時期は2020年5月を予定しているとのことでありました。





日本海軍司令部跡、更に木々が増えて自然の強さを感じました。

以前訪問したときには無かった説明ボードが設置されていました。



天気予報によると明日の天気は荒れ模様になるとのことで早朝にアンガウルへ向かうことになりました。

12月18日：Peleliu（ペリリュー州）Angaur（アンガウル州）

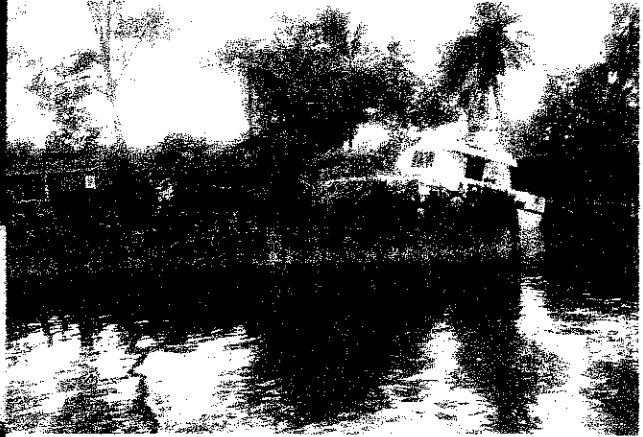


ペリリュー南波止場から早朝アンガウルへ向けて出発。出港時は珊瑚環礁帯内のため波は穏やかでしたが、アンガウル島は外洋に位置していることから出向してすぐうねりが大きくなってきました。

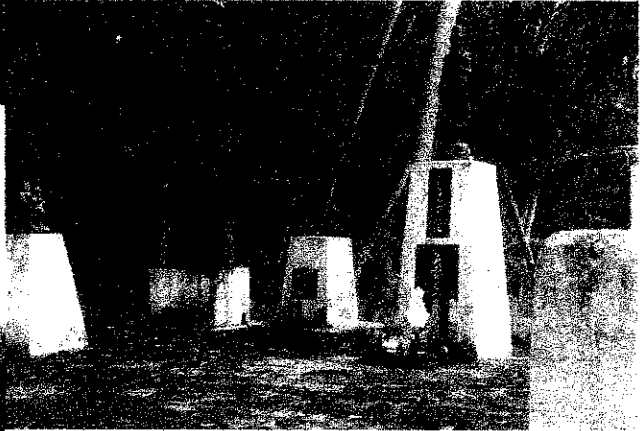


←アンガウル島で採掘されていたリン鉱石の積み出し装置の残骸

↓日本軍が建設した港湾設備。現在も使用されています



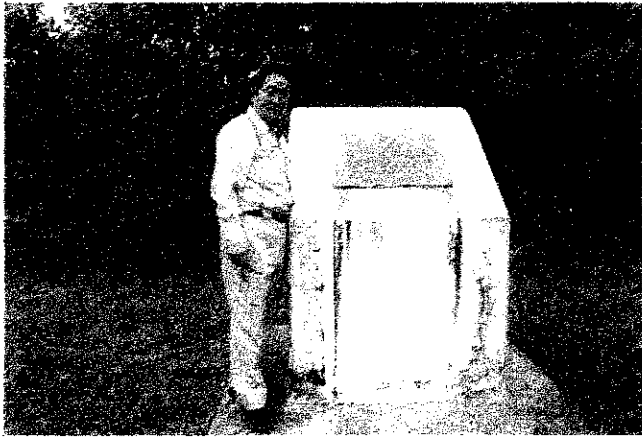
過去の大型台風の影響で被害を受けた慰霊碑を→この地に集めたとの事でした。



↑アンガウル小学校
戦争博物館を併設



↑小学校長と名刺交換

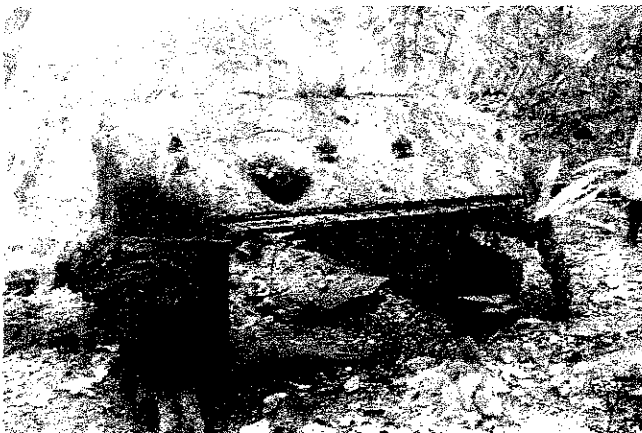


←米軍上陸地点であるブルービーチ入口に米軍によって設置された記念碑

↓ブルービーチ



↑米軍墜落機残骸 →



↑
←レッドビーチに残る米軍戦車の残骸



←アメリカの記録ではこのレッドビーチ周辺に日本人戦没者の集団埋葬した記録が残っているが、場所の特定に至っていないという。

我々が残骸から車に戻る際、平坦な周辺地と明らかに持ち上がり頂点周囲に石が置かれているものを多数発見。もしかすれば、これらがアメリカの記録にある墓地の可能性があるので帰国後、関係各所に報告することにした。

当時防空壕として使用していた場所に記念碑が→



←防空壕跡

現在は、大型台風の接近があるとき、島民の避難壕となっているとのことでした。

アンガウル神社 →



この神社も台風被害で何度か移設したと聞いている。しかし、写真の通り社が無い状態。因みに、上の写真と左の写真で違うところがありますが気付きますか？

正解は、上の写真左側の石版が倒れていました。





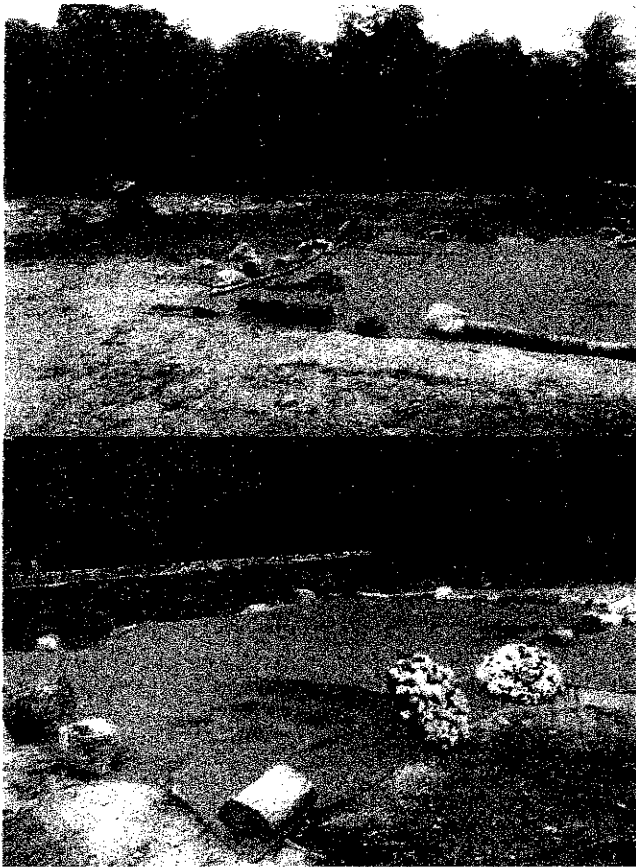
ジャングルを奥に進むと・・・



ドイツ統治時代に作られた麟鉱石精製工場跡
日本統治時代にもこの工場は動いていたそうです。当然、設備はドイツ製。



アンガウル集団墓地を通りがかったとき、ジャングルの中だったはずの墓地周辺が写真のような状況であった。
日本戦没者遺骨収集協会の白方勝彦氏からアンガウル島の調査が始まったと聞いていた事を思い出した。



戦闘終了後、日本人戦死者の遺体が放置されているのを見たアンガウル島民は、自分たちの集団墓地周辺に遺体を運び埋葬したとの事でした。そこで、木々を伐採したところ木々の生長に伴って遺骨が地表に出てきているものもあったとの事でした。ブルーシートで覆われた部分は、遺骨が発見された場所を掘っている最中で作業休止に伴い養生しているものだそうです。

↓ 急ぎ足で視察したアンガウル島を出港



出港してすぐアンガウル島に視線を送る阿部広悦は何を想っているのか、その表情は固かった。



←ペリリュー南波止場に到着。

写真左側洋上に小さく見える島がアンガウル島である。

天気予報の通り海のうねりは大きく、時には高いうねりで周囲の視界は波で遮られながらの帰路であった。珊瑚環礁帯に入った途端にこの静けさである。

ペリリュー南波止場にある

天皇皇后両陛下ご休憩処→

両陛下が2015年4月9日にペリリューへ慰霊訪問され、島内視察をされた際に使用されたご休憩処。



内部は、写真等の展示館になっています。



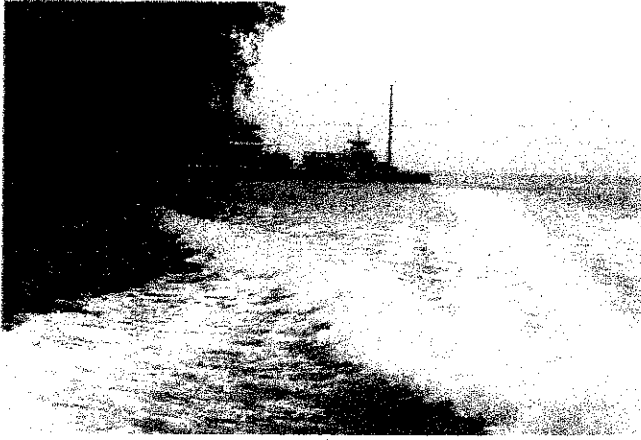
←オレンジビーチ墓地跡

ペリリュー島の戦いは、非常に激戦だったそうです。

当初の戦闘で戦死した米兵は、ここに運ばれ狭い場所に並べられたそうです。1944年10月20日までにその数は1058人になったとの記録があります。

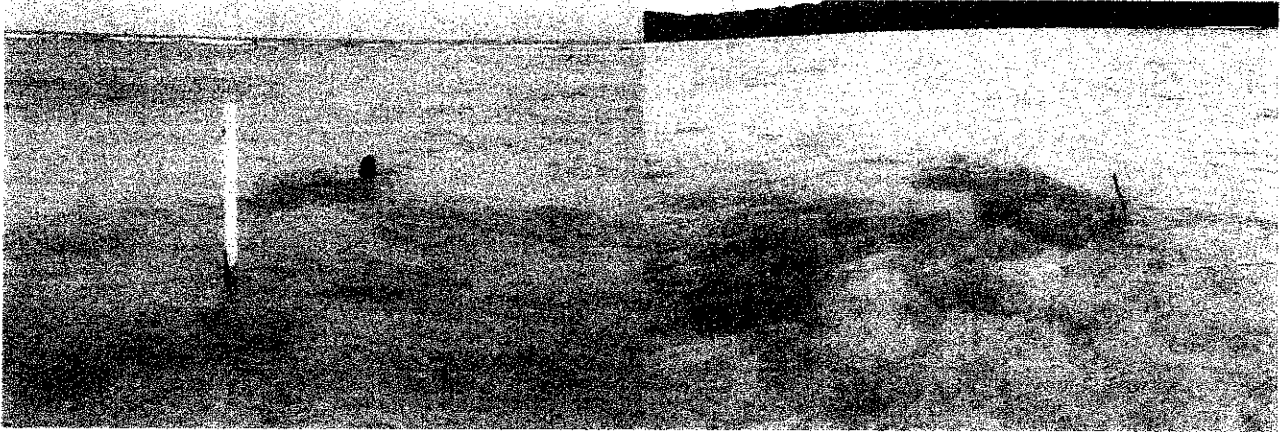
この墓地は、遺族の希望に応じアメリカ本国やマニラのアメリカ人墓地等に遺体を1947年までに全て移送したそうです。

しかし、約12000人の日本軍戦死者は、戦闘事後処理時にそのまま埋設されたのと、放置されていた遺体は島内各地にペリリュー島民によって埋葬され、その埋葬地は未だに未発見のものがあるとのことでした。



ペリリュー北波止場を出港し、パラオ本島へ。

帰路の途中、ゼロポイントと呼ばれるゼロ戦墜落水没地点に寄る。



↑沈んでいるゼロ戦の位置を示した白杭。
プロペラの先端も見えている。

↑ゼロ戦全体のシルエット
プロペラ後部にエンジンカウル、その後ろに
操縦席と胴体が見て取れる。

この沈んだゼロ戦の搭乗者が、小松山三沢市長の知人だと言うから驚きである。



そして、無事にパラオ本島に到着した。

12月19日：Koror（コロール州）

パラオ警察署・消防署訪問

パラオの警察署と消防署は同じ建物にある。また、留置所はこの建物の裏手にあります。



↑見覚えのある型式の車両が・・・
車体に『蔵王町』の文字が・・・
調べたところ、宮城県仙南地域広域行政事務組
合消防本部 大河原消防署村田出張所で使用した
車両を蔵王町が寄贈したものらしい。



↑パラオ消防署長と名刺交換



↑パラオ消防署救急隊員の皆さん

パラオ消防署長・署員との意見交換

パラオ消防署には、消防車が5台（アメリカ製1台・日本製4台）あるが、稼働可能車両は2台（ポンプ車1台・タンク車1台）のみとの事であった。9月に発生したタイヤ置場火災にこの2台が出場したものの1台が途中で故障し消火出来なかったとのこと。故障原因は、メンテナンス不足。どこをどの様にメンテナンスすれば良いのかわからないとのことであった。これを知ったパラオ国民は激怒。消防に対する不安が指摘されている。

現時点における消防活動の問題点。

- ①消防車両不足。
- ②車両メンテナンス方法がわからない。
- ③火災種別による消火方法がわからない。
- ④船舶火災に対応する消防船が無い。

過去の船舶火災時そのまま放置したという。

- ⑤パラオの消火栓がアメリカ式と日本式の2種類がある。折角各国から車両提供を受けてもホースと消火栓の口径が合わないために出場しても動かせないことがある。口径変換アダプチャメントがあると非常に助かる。

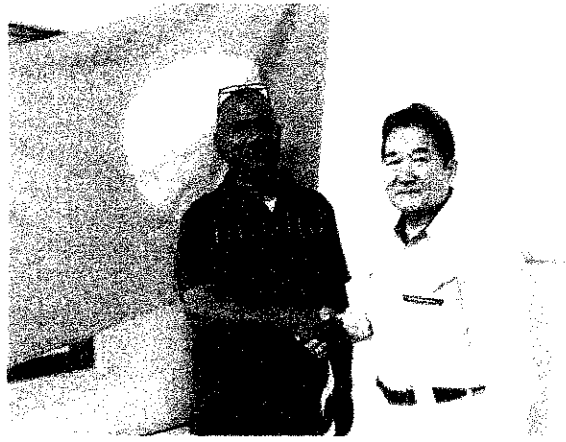
パラオ消防署として海外へ研修に行く予算がない。折角、消防自動車等の支援を頂いてもメンテナンスする技術力もノウハウも無い。消防自動車と併にエンジニアや消防業務指導も併せてお願い出来ないものかとのお話がありました。

警察署長との意見交換。

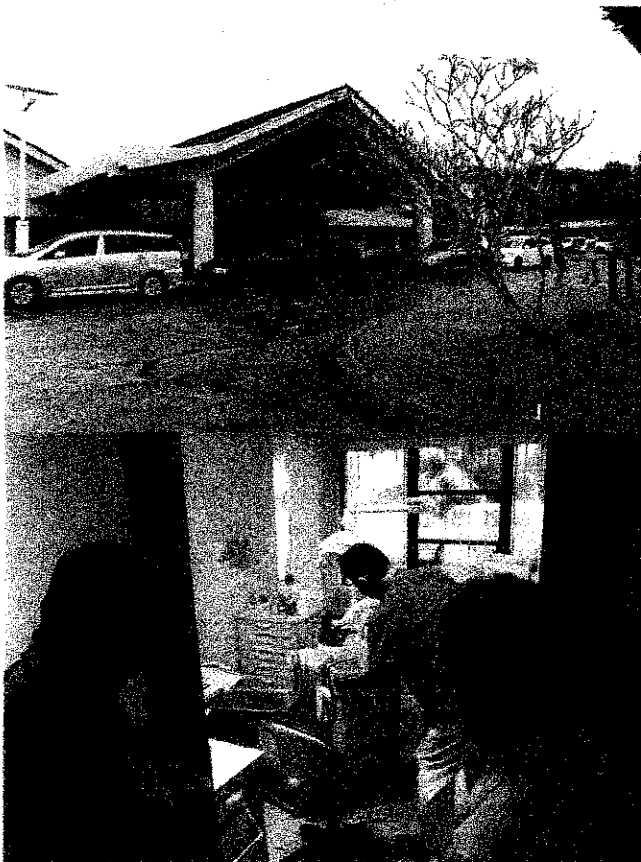
日本人のトラブルは非常に少なく、在パラオ日本国大使館において日本からのワーカーや共同企業経営者等に対し事故や防災・防犯関係の情報を共有し大使館の方から日本人に対し情報を発信してもらっている。

パラオは飲酒運転に関する規制が厳しくなく、基本的に飲酒運転は問題ないが、事故を起こした場合には厳しい処罰があるとのこと。ウィークデイは飲酒運転も少なく事故もほぼ無いが週末は飲酒運転が増えると併にそれに起因する事故が増える。

このことから、今後飲酒運転等の規制に関する法整備の必要性も含めて検討していくとのことでした。幸いなことに日本人旅行者は非常にマナーが良く、飲酒運転やトラブルがほとんど無いとのことであった。



↑パラオ警察署長



←パラオ国立病院



↑写真左側の男性が中野歯科医
聞いたところ日大出身。しかも藤崎町で開業している歯科医と同期だとのこと。

←新しく設置された治療器を説明してくれた中野先生。
日本やアメリカなどから医療機器を支援してもらっているが、医師が少ないことと専門技師・看護師の人数が足りていないとの事でした。

中野先生の活動

パラオの各地にある学校や各州へ定期巡回歯磨き指導をしている。医師の絶対数が足りない事から専門以外でも診療する必要がある。

日本から中野先生の他に医師が派遣されてくるが、1年と持たず帰国してしまう様である。この病院には、日本のように医療器具の各種アタッチメントがそろっていない。従って、医師は治療するにしても手元にある限られた器具を工夫して治療していかなければならず、治療自体に手間と時間を要する。又、所得額としてパラオでは高額だが日本に比べると大きな差がある。これらのことから短期で帰国してしまうようである。

各州へ指導巡回して気付いたそうですが、パラオ国内に病院や診療所が無いことから、パラオ人は病気になるために特に神経を使っているとのことでした。以前、歯磨き指導に際し、日本のメーカーから歯ブラシと歯磨き粉を寄贈してもらったが、歯磨き粉の使用期限が過ぎると絶対に使用しないそうです。現在保有している歯磨き粉は既に使用期限が過ぎたために廃棄せざるを得ないとのこと。その為、国内各地の学校や各州へ指導に行くときには、私費で歯磨き粉を購入して持参しているとのこと。また、パラオ人の平均収入水準が低いために歯磨き粉の購入者は少ないとのこと。可能であれば、年間1万本の歯磨き粉の寄贈をお願い出来ないものかとのことでした。



↑ 口腔用レントゲン撮影機

写真にある口腔用レントゲン装置も技師がおらずしかも、韓国製でコントロールモニターが韓国語でしか表示されないために非常に使用しづらいとのことでした。



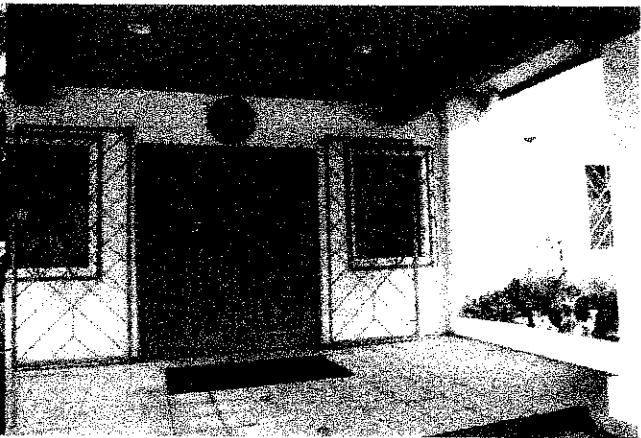
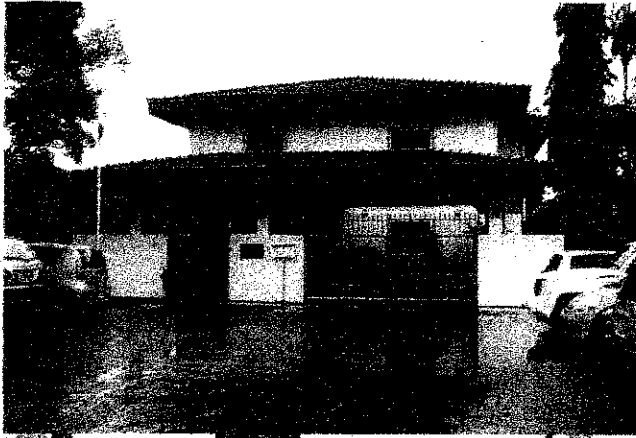
← コロールにあるアンガウル州政府オフィス



アンガウル州知事との意見交換

アンガウル島の観光誘致を進めたい。
アンガウルの基幹産業は漁業であるが、収入が低い。
アンガウルの港は旧日本軍が作ったものを修繕しながら使用している。港湾設備としては非常に小さいものなので日用品を含む物品の運搬も外洋にある島にしては中型船ですら接岸出来ない。
青森県に行きたい。

とのことでした。



在パラオ日本国大使館へ訪問

当初、大使館訪問は予定していなかったが、出国直前に一等書記官より連絡があり訪問することになった。

全権大使との意見交換

大使はこれまで農林水産省勤務だったとのことであった。

現衆議院議長大島理森氏が農林水産大臣当時にお会いしていたとのことから意見交換は始まった。

我々からは今回の視察で州知事や住民、関係者から聞いたお話を伝えた。

2020年6月に開催予定のアワオーシャン会議までには日本からの直行便を設置し、定期便化を目指す。

2020年5月から予定されているペリリュー島及びアンガウル島の現地調査・遺骨収集事業において全面的にバックアップサポートを行う旨のお話であった。

また、パラオ共和国では日本系企業のホテルを誘致したいとの大統領発言があった事を伺いました。



柄澤 彰 氏 (からさわ あきら)

1960年1月19日生 (東京都出身)

1983年3月 東京大学法学部卒業

- 1983年4月 農林水産省入省
- 1993年5月 欧州共同体日本政府代表部 一等書記官
- 1999年5月 総合食料局国際貿易機関室長
- 2003年1月 総合食料局品質課長
- 2004年7月 経営局経営政策課長
- 2007年5月 大臣官房予算課長
- 2010年4月 水産庁漁政部長
- 2014年7月 生産局農産部長
- 2015年10月 政策統括官
- 2019年7月 特命全権大使 パラオ国駐箚

VII：視察を終えて

75年前の歴史を訪ね、さらに現状調査として昨年引き続きパラオ共和国へ視察調査に入国した。調査先報告は別紙に記載のとおりである。以下は特に感じたことです。

- 戦跡遺跡については各州それぞれ整理・整備に予算をかけ、保存している様が見受けられる。
- 遺骨収集については、日本戦没者遺骨収集協会が主体で現在も進められ、その現場視察では75年の時間の経過により、当時を知る人達もいなくなり、一からの調査の大変さを知らされた。
- 昨年荒天で調査ができなかったアングウル島へチャーターボートで渡った。
アングウル神社に参拝。ドイツ統治時代の麟鉱石精製工場跡や防空壕跡の視察には感じるもの大なり、言葉なし。
- アングウル小学校は戦争博物館と併設。生徒達の勉強中の教室を、校長先生が案内してくれた。帰りに「何か必要な物があったら」と尋ねると、意外にも鯉のぼりがほしいと希望された。ノートや鉛筆あるいは本等かなと思っていたのに・・・わかりました、と約束をした。
- コロール州、パラオ共和国の行政中心地にて、警察署長、消防署長との意見交換。
その中で、特に消防車はアメリカ・日本から寄贈されるが、ホースと消火栓の口径が合わない、基本的メンテナンス不備により使用不可であるとのこと。現場が分からない厚意は無駄になると感じた。
- パラオ国立病院の視察。当初の予定にはなかったが、日本人医師の中野氏が歯科医長とのことで、先生の案内で病院視察となった。中野氏は、国の斡旋とか紹介とかの勤務ではなく、一人飛び込みの勤務とのこと。彼の人生論をたっぷりと聞かされた。大変貴重な視察であった。
- 在パラオ日本大使館訪問。詳細は本文中参照。しかし、ご縁というものは不思議なもので、大使館への訪問は今回予定にはなかったが、全権大使との意見交換までになった。大島理森先生等の話で盛り上がり、時間オーバーの訪問となり、柄澤大使には大変お世話になりました。

視察を終えて追記

行政調査…警察行政・消防行政・国立病院等の調査が昨年度の調査を踏まえ今年度の調査に加え、もちろん~~警察~~ ^{共和}の行政と、果敢は結構、事は無^いがこれが参考に

ならず、これは言いたい。たとえば、ハワイ国立病院調査では、日本の医師が白を越える離島での医療^要は過疎での医療に結び付いてくらし、警察・消防もましく物・人乏しい中での奮闘・実践の現場を説明を受けると、果敢では活用出来る事もあるかも知れない。先して感じたことは、無々ぐくしの中での行政運営は人ごりに似ていく。

昨年行、^らと^らに再度の調査の理由を聞かれ、物見遊山であれば、昨年行ったところに行くだろうか!? 写真も提出しているから見れば分ると思うが、私は作業視を以ての調査である。シヤガルの臭へ入る。下地はくさるみ。病入りするとトトトである。

それではと言うので報告するが、昨年、計画のプウガリ島の調査が悪天でボートが出航できなかった。

ハワイでの戦闘はまず、プウガリ島で始まり、ルリツエーで激闘に付く。そのプウガリ島はよくよく遺骨収集作業の始まった頃の報告を頂いたので是非調査に入りたかった。現場は写真を参照してほしい。

それから何故、ハワイのみかは昨年の報告書にも書いてあり、(参考にはない) 果敢出身の戦没者が12名も居る。ほとんど遺骨は帰、てい、果敢行政の中、戦没者遺族にだけ

分掌軍部としている課もあるが、遺骨収集について、遺族の
現状を交わると行政の責任が感じられる。
戦後七十五年の時間が全てを希薄にされていると思はれる。

オニ次世界大戦博物館にて、パリアー島では青森県人126名が
戦死しているが、特に米軍上陸時の、水際での抵抗戦の
中心とされた戦車隊の中隊長田中大尉が青森県人であり、
自身も戦死した。

この田中中隊長の戦車が米軍の上陸後、飛行場整備のため
湿地に埋められた事、もしもその中に遺骨があるのでは推察さ
れる。展示ケースがある。

いざいざと埋められた戦車を掘り上げる作業に着手しないと...
遺骨の収集できない。掘り上げを本気で要望して来た。

参考として平成天皇陛下が西陛下が西太平洋戦没者の碑の
前立てられた時にお出向の参列されたのが田中大尉さん
である。その人青森県遺族会の会員である。その時の記念
写真が西陛下ご休憩所に飾られている。

特に気が付いた事を追記した。

写真についても出来るだけ張り付けして参照にしていく。

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整 理 番 号
平成31年 4月8日	藤崎町藤崎、 弘前市百沢	—	りんごの花芽の生育・病害調査を行った	3
4月9日	青森市浪岡、 黒石市浅瀬石、 平川市広船	—	りんごの花芽の生育・病害調査を行った	4
4月11日	藤崎町林崎、 板柳町掛落林、 鶴田町廻堰	—	りんごの花芽の生育・病害調査を行った	5
4月15日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(4月分)	8
4月18日	弘前市百沢、 下湯口、石川	—	りんごの花芽の生育・病害調査を行った	9
5月1日	青森市浪岡、 黒石市花巻	—	りんごの花芽の生育・病害調査を行った	22
5月2日	平川市唐竹、 弘前市大和沢	—	りんごの花芽の生育・病害調査を行った	23
5月11日	六戸町犬落瀬、 東北町大浦、 七戸町附田向	—	上北自動車道の整備状況の調査を行った	26 27 28 29
5月15日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(5月分)	31
5月16日	青森市長島	県議会議員	人口減少対策について意見交換をした	32
6月3日	青森市長島	県議会議員	地域経済の活性化について意見交換をした	49
6月17日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(6月分)	55

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和1年 6月22日	青森市問屋町	県議会議員	空家対策について意見交換をした	56
7月4日	青森市長島	県議会事務局 職員	県議会事務局と政務活動費について 打ち合わせをした	67
7月16日	弘前市蔵主町	中南地域 県民局地域 整備部職員	道路整備について意見交換をした	70
〃	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(7月分)	71
7月31日	青森市長島	県エネルギー 総合対策局 職員	国内や県内における洋上風力を活用した 発電等について意見交換をした	78
8月6日	青森市長島	県議会議員	地域活性対策について意見交換をした	92
8月10日	五所川原市 幾世森	五所川原 工業高校 職員	学校教務について意見交換をした	93
8月19日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(8月分)	94
8月25日	青森市新町	県看護連盟 会員	食中毒や感染症による健康被害の発生予防、 拡大防止について意見交換した	97
9月2日	青森市長島	東北農政局 職員	今年度の稲作やりんごの作付状況について 説明・意見交換をした	111
9月6日	青森市長島	県農林水産部 職員	農業政策について意見交換をした	113
9月17日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(9月分)	119

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和1年 9月24日	田舎館村田舎館	田舎館村長 ほか	地域経済の活性化について意見交換をした	121
10月14日	青森市安方	県議会議員	地方創生の取り組みについて意見交換をした	130
10月15日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(10月分)	131
10月17日	弘前市蔵主町	中南地域 県民局地域 整備部職員	道路の整備・管理について状況説明を受け、 意見交換をした	132
10月19日	弘前市十腰内、 鱒ヶ沢町舞戸町	—	りんごの生育調査を行った	133
10月22日	田舎館村田舎館	田舎館村長 ほか	少子高齢化対策について意見交換をした	135
10月26日	黒石市浅瀬石、 平川市唐竹	—	りんごの生育調査を行った	137
11月14日	田舎館村田舎館	田舎館村長 ほか	地域振興の取り組みについて意見交換をした	154
11月15日	五所川原市湊	五所川原 工業高校 職員	学校教育について意見交換をした	155
11月15日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(11月分)	156
11月19日	平川市本町	第一建設協会 会員	道路整備、環境について意見交換をした	158
11月23日	青森市安方	県議会議員	地方創生の取り組みについて意見交換をした	159

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整 理 番 号
令和1年 11月24日	青森市中央	県遺族連合会 会員	パラオ共和国への慰霊参拝時の様子・現地の 状況などについて報告、意見交換をした	160
11月26日	青森市長島	県教育委員会、 県エネルギー 総合対策局 職員	学校教育、風力発電について意見交換をした	162
12月11日	青森市長島	東北農政局 職員	今年度の農作物の作付状況について 意見交換をした	171
12月16日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(12月分)	174
12月24日	田舎館村田舎館	田舎館村長 ほか	地域活性化対策等の要望について意見交換を した	178
12月26日	青森市長島	私学団体職員	私立学校の運営等の要望について意見交換を した	179
1月12日	藤崎町藤崎、 藤越、矢沢	藤崎消防団員	地域防災の取り組みについて意見交換をした	189
1月15日	青森市長島	自民党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に 充てるための事務委託料(1月分)	190
1月28日	青森市長島	県議会議員	憲法改正について意見交換をした	197
2月4日	青森市長島	県健康福祉部 職員	本県の平均寿命や死亡率などについて情報 収集し、意見交換をした	203
2月7日	青森市浪岡～ 五所川原市 太刀打	—	津軽自動車道の積雪路面状況について調査を 行った	205
2月16日	田舎館村川部	村議会議員	地域活性化対策の取り組み等について 意見交換をした	210

支 出 証 明 書

NO. 1

経 費		研修費				
整理 番号	支出年月日	支出額	支出先	品 名	事業名、使途及び内容	備考
75	1. 7. 29	2,000		ガソリン代	洋上風力について勉強会 1. 7. 29 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km × 25円
83	1. 8. 1	575		ガソリン代	令和元年度自治振興セミナー参加 1. 8. 1～3 鹿児島県鹿児島市	自宅～青森市 23km × 25円
91	1. 8. 3	575		ガソリン代	令和元年度自治振興セミナー参加 1. 8. 1～3 鹿児島県鹿児島市	青森市～自宅 23km × 25円
116	1. 9. 15	575		ガソリン代	全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ国民大集会参加 1. 9. 15～16 東京都千代田区	自宅～青森市 23km × 25円
118	1. 9. 16	575		ガソリン代	全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ国民大集会参加 1. 9. 15～16 東京都千代田区	青森市～自宅 23km × 25円
計		4,300				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

事業名	令和元年度自治振興セミナー参加												
経費	研修費												
実施年月日	1. 8. 1~3												
場所	鹿児島県鹿児島市												
同行議員													
目的	地方創生や地方分権改革に対する理解を深めるとともに、政策の形成と実効性の確保に関する知識を深め、政策形成能力及び法務能力の向上を図る。												
日程	<p>8月1日 自宅 - (自家用車) - 青森空港 - (航空機) - 羽田空港 - (航空機) - 鹿児島空港 - (タクシー) (鹿児島市泊)</p> <p>8月2日 鹿児島県鹿児島市 - (タクシー) - 鹿児島県鹿児島市 - (タクシー) (鹿児島市泊)</p> <p>8月3日 鹿児島県鹿児島市 - (タクシー) - 鹿児島空港 - (航空機) - 羽田空港 - (航空機) - 青森空港 - (自家用車) - 自宅</p>												
訪内容及先び等	<p>8月2日 13:00~17:00 鹿児島県庁講堂 鹿児島県庁講堂において、鹿児島県及び一般社団法人地方自治研究機構主催の令和元年度自治振興セミナーに参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一橋大学大学院法学研究科教授による「人口減少社会における基礎自治体のあり方(行政サービスの提供体制)」 西南学院大学法学部教授による「人口減少時代の広域連携~圏域における協力体制の構築~」 早稲田大学政治経済学術院教授による「AI・RPAで変わる自治体業務」 <p>3名の講師による講演を聴き、参加した方々と意見交換をした。 人口減少問題の克服と成長力の確保を目指し、地方創生の推進、地方分権改革の進展に伴って、自主的かつ主体的に地域の実情に合った施策を展開するためには、私達一人一人が理解・知識を深めることが重要だと感じた。今後の議会質疑等の参考とする。</p>												
経内費訳の等	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号									
	交通費	130,600	航空券・宿泊代	69	83	84	85	86	87	88	89	90	91
	宿泊費												
	受講料												
	その他												
合計額		130,600											

第3号様式(第2条関係)

(その1)海外又は県外における政務活動及び県内における宿泊を伴う政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

事業名	全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ国民大集会参加			
経費	研修費			
実施年月日	1.9.15~16			
場所	東京都千代田区			
同行議員				
目的	全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ！国民大集会に参加。 北朝鮮に対し、一刻も早い拉致被害者全員の帰国を求め、拉致問題解決への 取り組み等の情報収集・意見交換を行い、本県の施策策定の参考とする。			
日程	9月15日 自宅-(自家用車)-青森空港-(航空機)-羽田空港 (東京都港区泊) 9月16日 東京都港区-東京都千代田区-羽田空港-(航空機)-青森空港-(自家用車)-自宅			
訪問内容及び先等	9月16日 14:00~16:30 砂防会館別館1階、シェーンバツハ・サポー 砂防会館別館1階において、全拉致被害者の即時一括帰国を実現せよ！国民大集会に 参加した。安倍首相からの挨拶があり、「拉致問題の解決のためには日本国民が一致団結して、 強い意志を示していくことが大切である。17年前に5名の方々が帰国できたのも、それに向けて 国民の皆様が声を大きくして、一つにして、声を上げた結果だと思っている。その声こそが国際社会を 動かし、そして北朝鮮を動かしていくことにつながっていく。」とのことであった。 参加された方々と意見交換をし、私達一人一人が気持ちを一つにして行動していくことが拉致問題 解決への結果につながっていくのだと感じた。今後の議会活動の参考とする。			
経費の内訳等	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	40,510	航空券代	114 116 118
	宿泊費	11,800	宿泊代	117
	受講料 その他			
合計額	52,310			

支出証明書

NO. 1

経費		要請陳情等活動費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容	備考
77	1. 7. 30	2,000		ガソリン代	地域活性化等の要望 1. 7. 30 青森市長島	自宅～青森市～自宅 80km×25円
計		2,000				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



支出証明書

NO. 1

経費		会議費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、用途及び内容	備考
1	31.4.6	400		ガソリン代	藤崎町立明德中学校入学式出席 31.4.6 藤崎町常盤	自宅～常盤地区～自宅 16km×25円
2	31.4.6	350		ガソリン代	藤崎町立常盤小学校入学式出席 31.4.6 藤崎町常盤	自宅～常盤地区～自宅 14km×25円
6	31.4.12	400		ガソリン代	青森県産業廃棄物協会中弘南黒支部総会出席 31.4.12 弘前市和徳町	自宅～弘前市～自宅 16km×25円
7	31.4.14	550		ガソリン代	青森県少年学年別柔道・形競技選手権大会出席 31.4.14 弘前市豊田	自宅～弘前市～自宅 22km×25円
10	31.4.20	100		ガソリン代	藤崎町文化協会総会出席 31.4.20 藤崎町西豊田	自宅～藤崎地区～自宅 4km×25円
11	31.4.20	100		ガソリン代	藤崎町体育協会総会出席 31.4.20 藤崎町藤崎	自宅～藤崎地区～自宅 4km×25円
19	31.4.28	1,250		ガソリン代	南黒地区消防協会観閲式出席 31.4.28 大鰐町虹貝	自宅～大鰐町～自宅 50km×25円
20	31.4.28	650		ガソリン代	青森県護国神社第71回例大祭前夜祭出席 31.4.28 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
21	31.4.29	650		ガソリン代	青森県護国神社第71回例大祭出席 31.4.29 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
24	1.5.3	600		ガソリン代	猿賀神社崇敬会大祭出席 1.5.3 平川市猿賀	自宅～平川市～自宅 24km×25円
25	1.5.5	650		ガソリン代	中弘地区消防協会定期観閲式出席 1.5.5 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
30	1.5.12	2,000		ガソリン代	青森県看護連盟総会出席 1.5.12 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
33	1.5.17	2,000		ガソリン代	御即位奉祝青森県神社関係者大会出席 1.5.17 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
34	1.5.18	550		ガソリン代	青森県柔道整復師会黒石地区総会出席 1.5.18 黒石市中町	自宅～黒石市～自宅 22km×25円
35	1.5.22	2,000		ガソリン代	英靈にこたえる会青森県本部運営委員会出席 1.5.22 青森市中央	自宅～青森市～自宅 80km×25円
37	1.5.25	2,000		ガソリン代	青森県柔道整復師会総会出席 1.5.25 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
38	1.5.26	2,000		ガソリン代	青森県行政書士会設立60周年記念式典出席 1.5.26 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
39	1.5.28	2,000		ガソリン代	青森県建設業協会総会出席 1.5.28 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
41	1.5.29	2,000		ガソリン代	青森県商工会連合会総会出席 1.5.29 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
43	1.5.31	2,000		ガソリン代	英靈にこたえる会青森県本部総会出席 1.5.31 青森市中央	自宅～青森市～自宅 80km×25円
計		22,250				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



支出証明書

NO. 2

経費		会議費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、用途及び内容	備考
48	1. 6. 1	650		ガソリン代	弘前大学創立70周年記念式典出席 1. 6. 1 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
50	1. 6. 5	650		ガソリン代	青森県護国神社150周年創建前夜祭出席 1. 6. 5 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
51	1. 6. 6	500		ガソリン代	青森県護国神社創建150周年祝賀会出席 1. 6. 6 弘前市上鞆師町	自宅～弘前市～自宅 20km×25円
52	1. 6. 7	2,000		ガソリン代	藤崎町建設協会総会出席 1. 6. 7 鱒ヶ沢町舞戸町	自宅～鱒ヶ沢町～自宅 80km×25円
53	1. 6. 8	2,000		ガソリン代	陸上自衛隊創立記念行事青森市中パレード視察 1. 6. 8 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
54	1. 6. 14	2,000		ガソリン代	青森県トラック協会総会出席 1. 6. 14 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
63	1. 6. 30	250		ガソリン代	ふじワングランプリ2019開會式出席 1. 6. 30 藤崎町榊	自宅～常盤地区～自宅 10km×25円
64	1. 7. 1	350		ガソリン代	光田寺コミュニティセンター落成式出席 1. 7. 1 田舎館村前田屋敷	自宅～田舎館村～自宅 14km×25円
66	1. 7. 2	2,000		ガソリン代	青森県看護協会役員大会出席 1. 7. 2 青森市新町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
68	1. 7. 11	900		ガソリン代	県下一斉美化活動参加 1. 7. 11 五所川原市大町	自宅～五所川原市～自宅 36km×25円
74	1. 7. 28	2,000		ガソリン代	令和元年度青森市平和祈念式典出席 1. 7. 28 青森市中央	自宅～青森市～自宅 80km×25円
95	1. 8. 20	100		ガソリン代	藤崎町戦没者追悼式出席 1. 8. 20 藤崎町藤崎	自宅～藤崎地区～自宅 4km×25円
96	1. 8. 20	100		ガソリン代	第48回県下登山ばやし藤崎大会開會式出席 1. 8. 20 藤崎町西豊田	自宅～藤崎地区～自宅 4km×25円
98	1. 8. 26	5,500		ガソリン代	令和元年度青森県総合防災訓練参加 1. 8. 26～27 三沢市南山	自宅～三沢市～自宅 220km×25円
104	1. 8. 30	2,000		ガソリン代	青森県戦没者追悼式出席 1. 8. 30 青森市堤町	自宅～青森市～自宅 80km×25円
109	1. 8. 31	650		ガソリン代	青森県護国神社永代神楽前夜祭出席 1. 8. 31 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
110	1. 9. 1	650		ガソリン代	青森県護国神社永代神楽祭出席 1. 9. 1 弘前市下白銀町	自宅～弘前市～自宅 26km×25円
115	1. 9. 14	100		ガソリン代	藤崎町長寿顕彰式・健老の集い出席 1. 9. 14 藤崎町西豊田	自宅～藤崎地区～自宅 4km×25円
120	1. 9. 20	750		ガソリン代	JA津軽みらい第11回通常総代会出席 1. 9. 20 平川市光城	自宅～平川市～自宅 30km×25円
128	1. 10. 5	600		ガソリン代	青森県立尾上総合高等学校創立20周年記念式典出席 1. 10. 5 平川市高木	自宅～平川市～自宅 24km×25円
計		23,750				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



支出証明書

NO. 3

経費		会議費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容	備考
134	1. 10. 21	2,000		ガソリン代	第59回東北地方治水大会(青森大会)出席 1. 10. 21 青森市新町	自宅~青森市~自宅 80km×25円
136	1. 10. 24	2,000		ガソリン代	2020中小企業団体青森県大会出席 1. 10. 24 青森市堤町	自宅~青森市~自宅 80km×25円
140	1. 10. 31	2,000		ガソリン代	全国過疎問題シンポジウム2019inあおもり出席 1. 10. 31 青森市柳川	自宅~青森市~自宅 80km×25円
149	1. 11. 9	400		ガソリン代	藤崎町立明徳中学校立志式出席 1. 11. 9 藤崎町常盤	自宅~常盤地区~自宅 16km×25円
150	1. 11. 10	575		ガソリン代	沖縄みちのくの塔慰霊祭出席、パラオ・日本外交関係樹立25周年記念祝賀会出席 1. 11. 10~13 沖縄県糸満市、東京都千代田区	自宅~青森市 23km×25円
153	1. 11. 13	575		ガソリン代	沖縄みちのくの塔慰霊祭出席、パラオ・日本外交関係樹立25周年記念祝賀会出席 1. 11. 10~13 沖縄県糸満市、東京都千代田区	青森市~自宅 23km×25円
157	1. 11. 16	100		ガソリン代	第7回ふじさき秋まつりオープニングセレモニー出席 1. 11. 16 藤崎町西豊田	自宅~藤崎地区~自宅 4km×25円
161	1. 11. 25	2,000		ガソリン代	令和元年度高規格道路建設及び道路整備促進青森県総決起大会出席 1. 11. 25 青森市新町	自宅~青森市~自宅 80km×25円
186	2. 1. 6	500		ガソリン代	田舎館村新年互礼会出席 2. 1. 6 田舎館村畑中	自宅~田舎館村~自宅 20km×25円
187	2. 1. 7	100		ガソリン代	藤崎町新年互礼会出席 2. 1. 7 藤崎町西豊田	自宅~藤崎地区~自宅 4km×25円
188	2. 1. 12	100		ガソリン代	藤崎町消防出初式出席 2. 1. 12 藤崎町西豊田	自宅~藤崎地区~自宅 4km×25円
191	2. 1. 17	500		ガソリン代	藤崎町建設協会互礼会出席 2. 1. 17 弘前市上鞆師町	自宅~弘前市~自宅 20km×25円
192	2. 1. 18	450		ガソリン代	青森県解体工事業協会津軽支部互礼会出席 2. 1. 18 弘前市土手町	自宅~弘前市~自宅 18km×25円
193	2. 1. 22	2,000		ガソリン代	青森県解体工事業協会新年会出席 2. 1. 22 青森市新町	自宅~青森市~自宅 80km×25円
194	2. 1. 23	2,000		ガソリン代	青森県産業廃棄物協会新年会・受章祝賀会出席 2. 1. 23 青森市本町	自宅~青森市~自宅 80km×25円
204	2. 2. 6	550		ガソリン代	津軽南市町村連絡協議会定期総会出席 2. 2. 6 黒石市市ノ町	自宅~黒石市~自宅 22km×25円
206	2. 2. 8	100		ガソリン代	藤崎町・藤崎町教育委員会合同表彰式出席 2. 2. 8 藤崎町西豊田	自宅~藤崎地区~自宅 4km×25円
207	2. 2. 11	500		ガソリン代	第63回弘前市建国祭式典出席 2. 2. 11 弘前市上鞆師町	自宅~弘前市~自宅 20km×25円
208	2. 2. 14	550		ガソリン代	津軽市町村議長会出席 2. 2. 14 黒石市乙徳兵衛町	自宅~黒石市~自宅 22km×25円
209	2. 2. 15	100		ガソリン代	藤崎町社会福祉大会出席 2. 2. 15 藤崎町西豊田	自宅~藤崎地区~自宅 4km×25円
計		17,100				

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

阿部 広悦



領収書等の写し集計表

経 費	会議費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	99	1. 8. 26	850	青森県道路公社	通行料金	三沢市南山
	100	1. 8. 26	7,450	ホテルルートイン十和田	宿泊代	三沢市南山
	101	1. 8. 27	850	青森県道路公社	通行料金	三沢市南山
	148	1. 11. 8	139,925	フラワー観光	航空券・宿泊代	沖縄県糸満市、東京都千代田区
	151	1. 11. 12	3,380	山三交通	タクシー代	沖縄県糸満市、東京都千代田区
	152	1. 11. 12	3,060	ふじ交通	タクシー代	沖縄県糸満市、東京都千代田区
合 計			155,515			

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

事業名	令和元年度青森県総合防災訓練参加			
経費	会議費			
実施年月日	1. 8. 26~27			
場所	三沢市南山			
同行議員				
目的	令和元年度青森県総合防災訓練に参加。 災害の予防、応急対策等の防災活動が迅速かつ的確に行えるよう防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図る。			
日程	8月26日 自宅 - (自家用車) - 十和田市稲生町 (十和田市泊) 8月27日 十和田市稲生町 - (自家用車) - 三沢市南山 - (自家用車) - 自宅			
訪問内容及先び等	8月27日 三沢市国際交流スポーツセンター 9:00~12:15 三沢市国際交流スポーツセンターにおいて、令和元年度青森県総合防災訓練が行われ、参加した。訓練のコンセプトは「外国人を含む要配慮者への対応と津波対策」。在日米空軍など外国人を含む避難訓練において、多言語音声翻訳システムなどの情報通信の活用・外国人対応は極めて重要であると三村知事から講評があった。地域住民・防災関係機関等の参加・連携のもとに県民自らが考え、意識啓発するような実効性のある避難行動訓練であった。災害発生時の応急対策を迅速、的確かつ総合的に実施できるよう関係機関と連携しながら、地域住民を主役とした各種訓練を今後も実施し、防災体制の強化並びに防災意識の高揚を図っていく。今後の議会質疑等の参考とする。			
経費の内訳	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	7,200	ガソリン代	98 99 101
	宿泊費	7,450	宿泊代	100
	受講料			
	その他			
合計額		14,650		

政務活動実績報告書

議員名

阿部 広悦

事業名	沖繩みちのくの塔慰霊祭出席、パラオ・日本外交関係樹立25周年記念祝賀会出席									
経費	会議費									
実施年月日	1. 11. 10~13									
場所	沖繩県糸満市、東京都千代田区									
同行議員										
目的	<p>1 青森県と青森県遺族連合会共催による「みちのくの塔」慰霊祭に出席。</p> <p>2 パラオ・日本外交関係樹立25周年記念祝賀会に出席。</p>									
日程	<p>11月10日 自宅 - (自家用車) - 青森空港 - (航空機) - 羽田空港 - (航空機) - 那覇空港 (那覇市泊)</p> <p>11月11日 沖繩県那覇市 - 沖繩県糸満市 (那覇市泊)</p> <p>11月12日 沖繩県那覇市 - 那覇空港 - (航空機) - 羽田空港 - 東京都港区 - (タクシー) - 東京都千代田区 - (タクシー) (東京都港区泊)</p> <p>11月13日 東京都港区 - 羽田空港 - (航空機) - 青森空港 - (自家用車) - 自宅</p>									
訪問先及び内容	<p>11月10日 19:00~20:00 ホテルサン沖繩 ホテルサン沖繩において、青森県副知事、青森県議会議長等も同席し、慰霊祭結団式を行い、明日参列する遺族の方々と意見交換をした。</p> <p>11月11日 10:30~11:30 みちのくの塔 糸満市摩文仁にある「みちのくの塔」前において、「みちのくの塔」慰霊祭を行った。参列した遺族の方々と意見交換をした。</p> <p>11月12日 18:00~ パレスホテル東京 パレスホテル東京において、パラオ・日本外交関係樹立25周年記念祝賀会に出席した。パラオ共和国大統領や安倍首相をはじめ、多くの関係者の方から挨拶があり、歴史を共にしてきた経緯を踏まえ、今後も関係を密にして共に手を取り合って歩んでいきたいとのことであった。その後、出席した方々と末永い両国の友好関係が築けるようにと意見交換をした。今後の議会活動の参考とする。</p>									
経費の内訳等	主な支出内容	支出額(円)	主な品名	整理番号						
	交通費	147,515	航空券・宿泊代	148	150	151	152	153		
	宿泊費									
	受講料									
	その他									
合計額	147,515									

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	会議費			
	年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要
平成31年 4月6日	藤崎町常盤	明德中学校	藤崎町立明德中学校の入学式に出席した	1
"	藤崎町常盤	常盤小学校	藤崎町立常盤小学校の入学式に出席した	2
4月12日	弘前市和徳町	ラグリー	青森県産業廃棄物協会中弘南黒支部の総会に出席した	6
4月14日	弘前市豊田	青森県武道館	青森県少年学年別柔道・形競技選手権大会の開会式に出席した	7
4月20日	藤崎町西豊田	藤崎町文化センター	藤崎町文化協会の総会に出席した	10
"	藤崎町藤崎	ふれあいずーむ館	藤崎町体育協会の総会に出席した	11
4月28日	大鰐町虹貝	旧弘前南高校大鰐校舎グラウンド	南黒地区消防協会観閲式の式典に出席した	19
"	弘前市下白銀町	青森県護国神社	青森県護国神社第71回例大祭の前夜祭に出席した	20
4月29日	弘前市下白銀町	青森県護国神社	青森県護国神社第71回例大祭に出席した	21
5月3日	平川市猿賀	猿賀神社	猿賀神社崇敬会大祭に出席をした	24
5月5日	弘前下白銀町	鷹揚園レクリエーション広場	中弘地区消防協会の定期観閲式に出席した	25
5月12日	青森市新町	アラスカ会館	青森県看護連盟の総会に出席した	30

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	会議費			
	年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要
令和1年 5月17日	青森市新町	青森国際 ホテル	御即位奉祝青森県神社関係者大会に出席した	33
5月18日	黒石市中町	レストラン御幸	青森県柔道整復師会黒石地区の総会に 出席した	34
5月22日	青森市中央	県民福祉プラザ	英霊にこたえる会青森県本部の運営委員会に 出席した	35
5月25日	青森市新町	青森国際 ホテル	青森県柔道整復師会の総会に出席した	37
5月26日	青森市新町	青森国際 ホテル	青森県行政書士会設立60周年記念式典に 出席した	38
5月28日	青森市新町	青森国際 ホテル	青森県建設業協会の総会に出席した	39
5月29日	青森市新町	青森国際 ホテル	青森県商工会連合会の総会に出席した	41
5月31日	青森市中央	県民福祉プラザ	英霊にこたえる会青森県本部の総会に出席した	43
6月1日	弘前市下白銀町	弘前市民会館	弘前大学創立70周年記念式典に出席した	48
6月5日	弘前市下白銀町	青森県 護国神社	青森県護国神社150周年創建前夜祭に 出席した	50
6月6日	弘前市上鞆師町	ホテルニュー キャッスル	青森県護国神社創建150周年祝賀会に出席し 地方防衛等について意見交換をした	51
6月7日	鱒ヶ沢町舞戸町	ホテル グランメール 山海荘	藤崎町建設協会の総会に出席した	52

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	会議費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
令和1年 6月8日	青森市新町	青森駅前 新町通り	陸上自衛隊第9師団創立57周年記念行事の 青森市中パレードを視察し、県内の防衛対策に ついて意見交換をした	53
6月14日	青森市新町	青森国際 ホテル	青森県トラック協会の総会に出席した	54
6月30日	藤崎町榊	ふじさき 食彩テラス	ふじワングランプリ2019の開会式に出席した	63
7月1日	田舎館村 前田屋敷	光田寺 コミュニティ センター	光田寺コミュニティセンターの落成式に出席した	64
7月2日	青森市新町	アラスカ会館	青森県看護協会の役員大会に出席した	66
7月11日	五所川原市大町	五所川原 駅前通り	県内一斉美化活動に参加し、地域の環境 美化について意見交換をした	68
7月28日	青森市中央	アピオあおもり	令和元年度青森市平和祈念式典に出席した	74
8月20日	藤崎町藤崎	ふれあい ずーむ館	藤崎町戦没者追悼式の式典に出席した	95
"	藤崎町西豊田	藤崎町 文化センター	第48回県下登山ばやし藤崎大会の開会式に 出席した	96
8月30日	青森市堤町	リンク ステーション ホール青森	青森県戦没者追悼式の式典に出席した	104
8月31日	弘前市下白銀町	青森県 護国神社	青森県護国神社の永代神楽前夜祭に出席した	109
9月1日	弘前市下白銀町	青森県 護国神社	青森県護国神社の永代神楽祭に出席した	110

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	会議費				
	年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
	令和1年 9月14日	藤崎町西豊田	藤崎町 文化センター	藤崎町長寿顕彰式・健老の集いの式典に出席した	115
	9月20日	平川市光城	平川市 文化センター	JA津軽みらいの第11回通常総代会に出席した	120
	10月5日	平川市高木	尾上総合 高等学校	青森県立尾上総合高等学校の創立20周年 記念式典に出席した	128
	10月21日	青森市新町	青森国際 ホテル	第59回東北地方治水大会(青森大会)に 出席した	134
	10月24日	青森市堤町	ホテル青森	2020中小企業団体青森県大会に出席した	136
	10月31日	青森市柳川	リンクモア 平安閣 市民ホール	全国過疎問題シンポジウム2019inあおもりに 出席した	140
	11月9日	藤崎町常盤	明德中学校	藤崎町立明德中学校の立志式に出席した	149
	11月16日	藤崎町西豊田	藤崎町役場 駐車場	第7回ふじさき秋まつりのオープニング セレモニーに出席した	157
	11月25日	青森市新町	青森国際 ホテル	令和元年度高規格道路建設及び道路整備促進 青森県総決起大会に出席した	161
	1月6日	田舎館村畑中	田舎館村 中央公民館	田舎館村の新年互礼会に出席した	186
	1月7日	藤崎町西豊田	藤崎町 文化センター	藤崎町の新年互礼会に出席した	187
	1月12日	藤崎町西豊田	藤崎町役場前	藤崎町の消防出初式に出席した	188

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 阿部 広悦

経 費	会議費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整 理 番 号
令和2年 1月17日	弘前市上鞆師町	ホテルニュー キャッスル	藤崎町建設協会の互礼会に出席した	191
1月18日	弘前市土手町	弘前 パークホテル	青森県解体工事業協会津軽支部の互礼会に 出席した	192
1月22日	青森市新町	アラスカ会館	青森県解体工事業協会の新年会に出席した	193
1月23日	青森市本町	ホテルクラウン パレス青森	青森県産業廃棄物協会の新年会と、県褒賞、 環境大臣賞、県知事表彰を受賞された方々の 祝賀会に出席した	194
2月6日	黒石市市ノ町	黒石市役所	津軽南市町村連絡協議会の定期総会に 出席した	204
2月8日	藤崎町西豊田	藤崎町 文化センター	藤崎町・藤崎町教育委員会の合同表彰式に 出席した	206
2月11日	弘前市上鞆師町	ホテルニュー キャッスル	第63回弘前市建国祭の式典に出席した	207
2月14日	黒石市 乙徳兵衛町	グリーンパレス 松安閣	津軽市町村議長会に出席した	208
2月15日	藤崎町西豊田	藤崎町 文化センター	藤崎町社会福祉大会に出席した	209

領収書等の写し集計表

経費	資料購入費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	12	31. 4. 26	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(4月分)	陸奥新報、朝日新聞
	13	31. 4. 26	4,000	中村新聞店	新聞購読料(4月分)	日経新聞
	14	31. 4. 26	1,934	為我井悟	新聞購読料(4月分)	聖教新聞
	42	1. 5. 29	1,934	為我井悟	新聞購読料(5月分)	聖教新聞
	44	1. 5. 31	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(5月分)	陸奥新報、朝日新聞
	45	1. 5. 31	4,000	中村新聞店	新聞購読料(5月分)	日経新聞
	57	1. 6. 28	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(6月分)	陸奥新報、朝日新聞
	58	1. 6. 28	4,000	中村新聞店	新聞購読料(6月分)	日経新聞
	59	1. 6. 28	1,934	為我井悟	新聞購読料(6月分)	聖教新聞
	65	1. 7. 1	3,600	県庁生協	冊子代	令和元年度版青森県職員録
	76	1. 7. 29	1,934	為我井悟	新聞購読料(7月分)	聖教新聞
	79	1. 7. 31	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(7月分)	陸奥新報、朝日新聞
	80	1. 7. 31	4,000	中村新聞店	新聞購読料(7月分)	日経新聞
	103	1. 8. 29	1,934	為我井悟	新聞購読料(8月分)	聖教新聞
	105	1. 8. 30	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(8月分)	陸奥新報、朝日新聞
	106	1. 8. 30	4,000	中村新聞店	新聞購読料(8月分)	日経新聞
	112	1. 9. 2	5,832	中村新聞店	図書購入費	2020(令和2)年度版東奥年鑑
	123	1. 9. 30	1,934	長利和也	新聞購読料(9月分)	聖教新聞
	124	1. 9. 30	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(9月分)	陸奥新報、朝日新聞
	125	1. 9. 30	4,000	中村新聞店	新聞購読料(9月分)	日経新聞
	139	1. 10. 28	1,934	長利和也	新聞購読料(10月分)	聖教新聞
	141	1. 10. 31	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(10月分)	陸奥新報、朝日新聞
	142	1. 10. 31	4,000	中村新聞店	新聞購読料(10月分)	日経新聞
	165	1. 11. 28	1,934	長利和也	新聞購読料(11月分)	聖教新聞
	166	1. 11. 29	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(11月分)	陸奥新報、朝日新聞
	合計		100,688			

領収書等の写し集計表

経費	資料購入費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
167	1. 11. 29	4,000	中村新聞店	新聞購読料(11月分)	日経新聞
181	1. 12. 27	1,934	長利和也	新聞購読料(12月分)	聖教新聞
182	1. 12. 27	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(12月分)	陸奥新報、朝日新聞
183	1. 12. 27	4,000	中村新聞店	新聞購読料(12月分)	日経新聞
196	2. 1. 27	1,934	長利和也	新聞購読料(1月分)	聖教新聞
199	2. 1. 31	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(1月分)	陸奥新報、朝日新聞
200	2. 1. 31	4,000	中村新聞店	新聞購読料(1月分)	日経新聞
215	2. 2. 27	1,934	長利和也	新聞購読料(2月分)	聖教新聞
217	2. 2. 28	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(2月分)	陸奥新報、朝日新聞
218	2. 2. 28	4,000	中村新聞店	新聞購読料(2月分)	日経新聞
226	2. 3. 27	1,934	長利和也	新聞購読料(3月分)	聖教新聞
229	2. 3. 31	5,973	佐藤新聞店	新聞購読料(3月分)	陸奥新報、朝日新聞
230	2. 3. 31	4,000	中村新聞店	新聞購読料(3月分)	日経新聞
合計		51,628			

領収書等の写し集計表

経 費	事務所費				
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	備考
15	31. 4. 26	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(4月分)	60,000×1/2
40	1. 5. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(5月分)	60,000×1/2
60	1. 6. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(6月分)	60,000×1/2
73	1. 7. 26	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(7月分)	60,000×1/2
102	1. 8. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(8月分)	60,000×1/2
122	1. 9. 27	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(9月分)	60,000×1/2
138	1. 10. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(10月分)	60,000×1/2
164	1. 11. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(11月分)	60,000×1/2
180	1. 12. 27	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(12月分)	60,000×1/2
198	2. 1. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(1月分)	60,000×1/2
219	2. 2. 28	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(2月分)	60,000×1/2
227	2. 3. 27	30,000	藤崎ガス	事務所賃借料(3月分)	60,000×1/2
合 計		360,000			

領収書等の写し集計表

経費	人件費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
17	31. 4. 27	15,000	事務所職員	アルバイト代	
18	31. 4. 27	15,000	事務所職員	アルバイト代	
46	1. 5. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
47	1. 5. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
61	1. 6. 28	15,000	事務所職員	アルバイト代	
62	1. 6. 28	15,000	事務所職員	アルバイト代	
81	1. 7. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
82	1. 7. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
107	1. 8. 30	15,000	事務所職員	アルバイト代	
108	1. 8. 30	15,000	事務所職員	アルバイト代	
126	1. 9. 30	15,000	事務所職員	アルバイト代	
127	1. 9. 30	15,000	事務所職員	アルバイト代	
143	1. 10. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
144	1. 10. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
168	1. 11. 29	15,000	事務所職員	アルバイト代	
169	1. 11. 29	15,000	事務所職員	アルバイト代	
184	1. 12. 28	15,000	事務所職員	アルバイト代	
185	1. 12. 28	15,000	事務所職員	アルバイト代	
201	2. 1. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
202	2. 1. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
220	2. 2. 28	15,000	事務所職員	アルバイト代	
221	2. 2. 28	15,000	事務所職員	アルバイト代	
231	2. 3. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
232	2. 3. 31	15,000	事務所職員	アルバイト代	
合計		360,000			